

第八十二回帝國議會 農業團體法案外一件委員會會議錄(速記)第四回

付託議案
農業團體法案(政府提出)(第四五號)
水産業團體法案(政府提出)(第四六號)

昭和十八年二月三日(水曜日)午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 東郷 實君

理事白川 久雄君 理事恒松於菟二君

理事成島 勇君 理事西川 貞一君

理事濱地 文平君 理事吉田 正君

青山 憲三君 赤城 宗徳君

石坂 繁君 五十嵐吉藏君

馬岡 次郎君 小山倉之助君

岡田啓治郎君 奧 久登君

越智太兵衛君 加藤 知正君

金子彦太郎君 北 勝太郎君

小山邦太郎君 小平 權一君

眞藤慎太郎君 鈴木 重次君

杉山元治郎君 高橋熊次郎君

高橋壽太郎君 土屋 源市君

中井 亮作君 中川 寛治君

平野 力三君 松浦 伊平君

松原五百藏君 松山常次郎君

前川 正一君 間宮 成吉君

森部 隆輔君 山口左右平君

山口馬城次君 山田 六郎君

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 井野 碩哉君

出席政府委員左ノ如シ

農林次官 石黒 武重君

農林省總務局長 重政 誠之君

農林省水産局長 寺田 省一君

農林書記官 藤田 巖君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
農業團體法案(政府提出)
水産業團體法案(政府提出)

○東郷委員長 會議ヲ開キマス、前會ニ引

續イテ農業團體法案ニ對スル質問ヲ繼續致シマス、農林大臣ハ豫算總會ニ出席シテ居ラレルノデスガ、次官ハ間モナク御出席ノコトト存ジマスカラ、其ノ御積リデ御願ヒ致シマス——前川正一君

○前川委員、私ハ此ノ法案ニ關シテ一般的

ナ問題ニ付テ質問ガアルノデアリマスガ、是ハ他ノ機會ニ讓リマシテ、此ノ際條文ト密接ナ關係ガアルト思ハレルコトニ付テ一ニ點ダケ御問ヒ致シタイト思ヒマス、昨日モ森部君カラノ質問ニアツタノデアリマスガ、例ノ問題ノ重點デアリマス部落團體

是ハ員外利用ガ出來ル、ソレカラ行政官廳ガ必要アラバ命令ヲ以テ仕事ヲヤラスカラ從前ト何等變リハナイコトニナルノデアル、隨テソレハ二重加入ヲ別ニサセル必要ハナイデハナイカ、斯ウ云フヤウナコトガ理由

デ農事實行組合若シクハ養蠶實行組合ノ加入ガ此ノ規定ノ中ニナイノデアリマスガ、今マデノ農事實行組合ト致シマシテハヤハリ二重加入ヲシテ居ツタ譯デス、部落ノ組織ノ重要性ト云フモノハ今更申上ゲルマデモナイノデアリマシテ、此ノ法案ノ企圖シ

テ居リマスヤウナ仕事ノ實體ヲヤリマスモノハ、農事實行組合、養蠶實行組合デア

ト思フ、特ニサウ云フ重要ナ團體ガ、今マデ加入シテ居ツタニモ拘ラズ、今度新シイ團體ニハ加入シ得ラレナクナツテ來タ、其ノ理由ニ付テ少シ明細ニ承リタイト思ヒマス

○重政政府委員 只今ノ前川サンノ御質問ハ、昨日本委員會ニ於テ答辯ヲ致シマシタノガ理由デアリマシテ、外ニ特ニ申上ゲルヤウナ理由ハ實ハナイ譯デアリマス、唯重

ネテ私申上ゲテ置キタイト思ヒマスコトハ、御承知ノヤウニ農事實行組合ト云フモノハ、從來農會或ハ府縣當局ノ獎勵ニ依リマシテ、謂ハバ自然發生的ニ數十萬ノモノガ全國ニ出來タノデアリマシテ、其ノ重要ナル機能

ヲ持ツテ居リ、又活動ノ實績ガ重要デアルト云フコトハ是ハ御指摘ノ通りデアルト考ヘルノデアリマス、ソレヲ先年産業組合等

ニ加入ヲ認メルト同時ニ、之ヲ法人トシテ法制上取扱フト云フコトニ致シタノモ御承知ノ通りデアリマスガ、丁度私其ノ當時ノ法律改正ヲ實ハ主任デヤツタ譯デアリマシ

テ、其ノ當時ノ私共ノ考ヘヲ御參考マデニ申上ゲテ御諒解ヲ得タイト思フノデアリマスガ、第一ニ斯ウ云フ團體ニ金融ノ途ヲ講ズル、第二ニハ農產物等ノ集荷等ニ之ヲ當ラシメルト云フコト、昨日モ申シマシタヤウニ、産業組合ト云フモノガ任意加入ニナツテ居リマシテ、全部ノ者ヲ組合員ニ指導ニ依ツテスルト云フコトハ中々困難ナ點モアリマシタノデ、寧ろ是ハ一ツノ團體トシ

テ入レタラ未加入ノ村民ガナクナルドラウト云フヤウナ考ヘモアリマシテ、實ハ非常

ニ難カシイ責任等ノ規定ヲ置イテ産業組合ノ加入ヲ認メタ譯デアリマス、今回ノ農業團體法ニ於キマシテハ、只今申上ゲタヤウ

ナ當時ノ組合加入ヲ認メマシタ理由ハ、悉ク是ハ此ノ新農業團體法ニ於キマシテモ從前通り認メテ居ルノデアリマシテ、唯組合加入ヲ認メテ居ツタモノモ加入ハサセナイト云フコトニ致シタダケデアリマス、是ハ先程

モ申上ゲマシタヤウニ今度ノ團體法ニ於キマシテハ、是ハ強制加入ノ團體ニナツテ居リマスカラ、當然是ハ例外ナク二重加入ニナル譯デアリマス、現行法ニ於キマシテハ勿論御指摘ノ通りニ二重加入ノ部面モアル譯デアリマスケレドモ、二重加入デナイ部面

モ相當アル譯デアリマス、サウ云フヤウナ關係デ、現在ノ法制ト今度ノ農業團體法ニ於キマシテハ實質的ニ何等相違ハナイ、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘマシテ、形式的ニ加入ヲ認メルマデモアルマイ、斯ウ云フ考ヘ

デ之ヲ除イタ譯デアリマス
○前川委員 只今ノ説明ニ依リマシテ、農事實行組合ヲ法制化サレル當時ノ農事實行組合ノ持ツテ居リマシタ役割ト、今日ノ時局下農事實行組合ニ要請シテ居リマス内容ト云ヒマセウカ、重課ノ程度ト云フモノハ雲泥ノ差ガアルト思フ、町村ノ農業團體ニ加入シテ居ルカラト云ツテ、ソレデ農民ノ全部ガ統制サレルト云フコトハ、理窟

ノ上カラハ言ヒ得ルノデアリマスガ、實際ニ於テ之ヲ統制スルコトハ難カシト

思フ、色々企圖サレテ居リマスコトヲ農民ニヤラス爲ニハ、部落組織ト云フモノハ恐ラク一人ノ農民ノ力ヲ三倍ニモ五倍ニモスル力ヲ持ツテ居ルト思フ、サウ云フ

ヤウナ重要性ヲ持ツテ居ル農業團體ノ最末端組織デアリマス所ノ此ノ部落團體ト云フモノガ特ニ此ノ中ニ入ラレナカッタ、私

ハ是ハ別ニ當然加入ニシナクモ宜イ、任意加入ニシテ宜イト思フノデス、他ノ方面デモ任意加入ノ部面ガアルノデアリマスカ

ラ、是ハ恐ラク現在段々整備サレテ居リマス部落會ト云フモノトノ脱合ハセノ問題モアルト思ヒマス、此ノ問題ハ恐ラク此處デ

議論サレテ直グドウト云フコトハ不可能デアラウト思フノデアリマスガ、私ハ恐ラクソコニ手ヲ着ケナケレバナライモノガアルト思フ、上ノ方ノ組織ハ整備サレマシタ

ガ、最末端ノ組織ハ、所謂肥料分ヲ吸收スル部面ニ於テ根ガ切レテ居ルト云フヤウナ形ハ、此ノ團體ノ將來ノ發展ノ爲ニ私ハ遺憾

ト思フノデアリマシテ、恐ラク内務省トノ關係ガアルト思ヒマスガ、之ニ對シマシテハ吾

等ニ非常ニ強イ要望ガアルト云フコトヲ特ニ農林當局ハ御留意願ヒタイト思フノデアリマス、特ニ是ハ今マデノ農村ノ實情ガ要

求シテ居ル所ノ事實デアリマス

尙ホ改メテ其ノ次ニ御對シタイコトハ、此ノ農事實行組合等ガ員外利用ノ出來ル規定ハ第十一條ノ第二項デアリマスガ、此ノ

命令事項ニ於テアルノデセウカ

○重政政府委員 サウ云フ譯デアリマス、第十一條ノ四項「地方農業會ノ施設ハ命令ノ定ムル所ニ依リ會員以外ノ者ニシテ之ヲ

利用セシムルコトヲ得」是デ行ク譯デアリマス

團體ニ於キマシテモ職員等ガ非常ニ不足致シテ居リマシテ、ソレノ缺員ノ補充モ非常

神ヲソコニ活カス、斯ウ云フヤウナコトガ一應此ノ案ト共ニ御考ヘニナツテ居ラレル

ニ喧マシイ問題トナツテ居リマスガ、甚ダシキニ至リマシテハ、殆ンド團體ノ機能ガ發揮出來ナイ狀態ニマデ立ツテ居ルヤウ

ノデハナイカト思フノデアリマス、何カモウ少シ具體的ニ此ノ點ハ分ラヌデスカ

ナ單位組合等モ少クナイノデアリマシテ、隨テ斯ウ云フ風ニ新團體ガ結成出來マス、極メテ物及ビ人ニ付キマシテ、能率的ニ是

○重政政府委員 御指摘ニナリマシタヤウニ、各種團體間ニ於ケル俸給ノ「バランス」等ガ現在ハ取レテ居ラス、是ガ一緒ニナレバ

等ノ少イ人デ間ニ合ハスコトガ出來ルヤウニナラウト思フノデアリマス、只今御話ノ俸給ノ點等ニ付キマシテハ、合同ヲ致シマ

サウ云フ點ヲ考慮スベキデアルト云フ御説デアリマスルガ、御尤モナコトト考ヘマス、勿論是ガ合同致シマス、其ノ間ノ給與等

スコトニ依リマシテ、特ニ各個人ノ俸給ガ安クナルト云フヤウナコトハ實ハ想像ハ致シテ居リマセヌ

ニ付テノ「バランス」ト云フモノハ當然取ラケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、先程私ガ申上ゲマシタノハ、唯常ニ統合ニ

○前川委員 行政簡素化ノ精神ヲ私ハ斯ウ云フ所ニ活カサナケレバナラヌト思フ、幾ツモノノ團體ガ一ツニナル場合ニ、幾ツモノ

依ツテ給與ヲ減ス方ニバカリ考ヘルト云フノデハナイ、相互間ノ「バランス」ハ勿論取ラナケレバイカヌコトデアアル、斯ウ云フ趣旨デ申上ゲタノデアリマス、御諒承ヲ戴キ

○前川委員 次ニ、農林大臣ハ本會議ニ於キマシテ説明ノ時ニ、斯ウ云フ點ガアツタノデアリマス、現在ノ農村ニ於ケル色々ナ

○前川委員 個人加入ノ問題デアリマスガ、現在マデノ農林省ノ計畫ハ、單ニ農業者ノミヲ對象トシテヤツテ來テ居ラナイ、農村

ノ負擔ガ或ル程度輕クナルモノト私達ハ解釋スルノデアリマスガ、物ト人トノ點デ負擔ガ輕クナル、單ニ命令其ノ他ノ統制等ガ

ト云フモノヲ對象ニシテ仕事ヲシテ來テ居ル爲ニ、其ノ場合ニ農業者若シクハ農業ニ關係致シマス者ハ當然加入ニナツテ居リマ

一元化スルト云フダケデナクテ、大臣ハ分立ノ爲ニ物ト人トノ負擔ガ大キカツタト云

スガ、農村ニ居住シテ居ル者デ當然加入出來ナイ人ガ實情カラ見マスルト相當アルト

ワコトヲ言ハレテ居ルノデアリマスガ、是ハ當然輕クナルニ違ヒナイト思フノデアリ

思ヒマス、是ハ單ニ任意加入ニナツテ居ル、當然加入者ハ、本人ガ資格ヲ喪失スルカ若

マスガ、サウ解釋シテ宜シイデスカ

シクハ死亡シナケレバ脱退ハ出來ナイ、所ガ任意加入者ハ豫告ヲ以テ脱退スルコトガ

○重政政府委員 當然サウ云フコトニナラナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

出來ルト云フコトハ、何ダカ非常ニ會員トシテ輕イヤウナ感ジヲ與ヘルト思フ、加入シ

○前川委員 サウナリマス現在ノ上級カラ下級ノ各團體ガ持ツテ居ル職員及ビ其ノ

テ居リマス間ハ、對等ナル權利ト申シマセウカ、對等ナル資格ヲ以テ仕事ガ出來ルカ

職員ノ給料等ハドウナリマスガ、多少負擔ガ輕クナルデセウカ

○重政政府委員 御承知ノ通り、現在ハ各

モ知レマセヌガ、加入シテ居リマシテモ、脱退致シマスル時ニハ單ナル一片ノ豫告デ脱退ガ可能ナル、斯ウ云フ規定ハ私ハドウモ農業者ニアラザル者ハ入ツテ來ナクテモ宜イノデハナイカ、斯ウ云フヤウニ逆ニ考ヘルノデハナイカト思フ、若シサウ云フコトガアリマスルト、現在ノ預金トカ色々ナ持分ト云フヤウナ色々ナ問題等ガ關聯シテ來ルノデアリマシテ、實際地方ニ於キマシテ團體ヲ運営致シテ居リマス者、殊ニ産業組合方面ニ於テハヒドイト思ヒマスガ、是ハモウ少シ強ク響カシタ方ガ宜イノデハナイカ、單ニ脱退スル場合ニ於テ豫告ニ依ツテ脱退ガ出來ルト云フコトデナクシテ、モウ少シ脱退ノ場合ニハ當然加入者ニ稍、近イヤウナ所ニマデ持ツテ行ク方ガ宜イノデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、如何デスカ

○重政政府委員 御意見御尤モデアリマス、一面カラ考ヘマス、只今御述ベニナリマシタヤウニ、實ハ私共ト致シマシテモヤリタイト云フヤウナ氣分モ致シテ居ルノデアリマスルガ、又一面カラ考ヘマス、經濟的ノ負擔ヲ伴フモノデアリマスシ、之ヲ餘リニ其ノ自由ヲ強制スルト云フコトガ如何ナモノデアラウカト云フヤウナ考ヘヲ持チマシテ、一般住民ニ關シマシテハ、豫告ヲ以テ脱退モ出來、加入モ任意ニ致スト云フコトニ致シタノデアリマス、サウ云フ風ニ致シマシタ爲ニ、只今御述ベノヤウニドウデモイイノダ、加入ヲ強ヒテ希望シナイノダト云フ風ニ取ラレテハ、是ハ甚ダ私共ノ考ヘト違ツタコトニナルデアリマシテ、甚ダ困ル譯デアリマスガ、趣旨ハ只今申述ベマシタヤウニ、一般住民ニ對シテ過度ノ

強制ヲ致スト云フコトハ不穩當デハナイカト云フヤウナ考ヘ方カラシマシテ、本案ノヤウニ致シテ居ル譯デアリマス、尙ホ其ノ豫告脱退ニ付テハ、何等カモウ少シ脱退ノ際ニ制限ヲ付ケタラドウカト云フヤウナ御趣旨ノ點ハ、十分今後ニ於キマシテモ考慮ヲ致シタイト考ヘマス

○前川委員 現在ニ於キマシテモ、農村デハ全部加入シテヤツテ居ルノデアリマシテ、經濟的ノ負擔ハシテ居ル譯デアリマス、新團體ガ賦課金若シクハ特別賦課金ヲ致シマス場合モ問題ハナイノデアリマス、ソレハ特殊ノ限度ト云フモノガアルノデアリマシテ、其ノ限度ニ於テナサレルノデアリマスカラ、過度ノ負擔ト云フモノハアリ得ナイト思フノデアリマス、是ハ經濟的ノ負擔ヲセシムルコトガ一ツノ理由デサウシタノダト云フ御議論ハ、私ハ農村ノ實情ニ合ハヌノデハナイカ、現在農村ニ於テハソレ等ノ人ガ寧ろ欣ンデ加入致シテ、事實農民ト共ニ協力シテ仕事ヲ致シテ居ルノデアリマスカラ、此ノ現實ノ姿ヲ新シイ團體ニ於テモ其ノ靈活カスヤウニスルコトガ、寧ろ實情ニ合フノデヤナイカ、此ノ法案ノ企圖致シテ居リマス増産ノ問題、農村團體ノ整備ト云フ問題ニ付キマシテモ、勞力不足、人的不足ヲ致シテ居リマス場合ニ、斯ウ云フ人ノ力ヲ大ニ利用スルコトガ必要デハナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマシテ、此ノ點ハ特ニ御留意ヲ願ヒタイト思フノデアリマ

ス 尙ホ次ニ御尋ネ致シタイト思ヒマスコトハ、五ツノ團體ガ地方ニ於テ——中央ノ方ニ於キマシテハ大體問題ハナイト考ヘルノデアリマスガ、地方ニ於テ政府ノ御考ヘニ

ナツテ居リマスヤウニ滑ラカニ直グ統合ガ出來マスコトヲ私ハ期待致シテ居リマスケレドモ、若シ色々ナ事情等カラ是ガ簡單ニ統合ガ出來ナイト云フ萬一ノ場合ヲ私共ハ豫測シテ置ク必要ガアルト思フノデアリマス、例ヘバ郡支部長ノ如キハ中々選バレナカツテ見タリスル場合ガアル、サウスルト府縣ノ農業團體ハ維持ガ出來ナイト云フコトニナル、又町村ニ於ケル會長ト云フヤウナモノガ直グ出來ナカツテ見タリスルヤウナ場合、若シクハソレ等ノモノガ寄集ツテ行キマス、仕事ガ、今ノ時局ヲ反映致シマシテ出來ルモノトハ確信致シマスガ、若シ萬一ニサウ云フコトガ期待サレナイ場合ガアルカモ知レナイコトヲ考ヘテ見、此ノ場合單ニ農民ノ德義心ニ憑ヘ道義心ニ憑マシテ、早クヤレ、滑ラカニヤレト云フコトダケデハ私ハ行カナイ場合ガ豫想サレル、サウ云フ場合ニ何等カ御執リニナル處置ト云ヒマセウカ、何カ一ツノ手段ヲ執ラナケレバナラスト思フノデアリマスガ、ソレ等ガ此ノ條文ノ中ニアルノカナイノカ分ラナイノデアリマス、若シナケレバナイデ外ノ方法ヲ以テオヤリニナル御考ヘヲ持ツテ居ルカ、御伺ヒ致シマス

○重政政府委員 只今仰セノヤウナコトモ、實ハ私共ト致シマシテハ、一應ハ心配ヲ致シテ考ヘテ見タノデアリマスガ、結論ニ於キマシテ、此ノ法案ニ於キマシテハ、一應サウ云フコトハ萬アルマイト云フ建前ノ下ニ出來テ居ルノデアリマス、飽クマデモ強權ノ發動等ニ依リマシテ、非常ニ無理ヲ押シテヤツテ行クト云フヤウナコトハ避ケタイ、斯ウ云フ建前デ、其ノ點ニ付キマシテハ何處マデモ指導ニ依ツテ目的ヲ達スル、斯

ウ云フ建前ニ致シテ居ル譯デアリマス ○前川委員 何時カノ説明ノ時ニ、今度出來ル團體ノ仕事ハ從前ノ團體ガヤツテ居ツタ範圍内ノ仕事ヤナルノダ、新シクソレカラ向ヘバ出テ行カナイノダト云フヤウナ御話デアツタヤウニ思ヒマス、現在色々ノ國策會社等ガ農村ニアリマスガ、ソレ等ノ會社ノ仕事ト、ソレカラ現在其ノ地方デヤツテ居リマス産業組合ナリ農會ノ仕事等ニ於テ、整理ガキツツ出來テ居ラナイ部面ガ殘ツテ居ルノデアリマス、何ト云ヒマセウカ重複シテ居ル部面ガ可ナリアルト思フ、一例ヲ取ツテ申上ゲマス、藥品ノ集荷ノ問題ガアリマス、是ハ産業組合ニ於テヤルコトガ出來ル縣内ニ於ケル集荷ノ程度ハ産業組合デ完全ニヤレル、ソレガ藥品ノ會社ノ支店ト云ヒマセウカ、出張所ト云ヒマセウカ、サウ云フモノモ之ヲヤラウトシテ居ル、是ハヤハリ截然ト分レテ居ルベキ筈ニモ拘ラズ、事實ハソコニ色々混ガリ合ヒガアルノデアリマス、斯ウ云フヤウナコトハ單ニ一ツノ例デアリマスガ、其ノ他農村ニ於テハ幾ラモアル、各品目別ニ國策會社ノ仕事ガ、農村ニ於ケル色々ナ團體ノ仕事ノ範圍ノ中ニ食ヒ込ンデ來テ居ル、是ガ現在ノ農村ニ於ケル最も憂慮ヲサレテ居ル問題ナノデアリマス、而モソレ等ノ品物ノ配給ノ點ハ——私ハ今此處デハ申上ゲマセヌガ、配給ノ點ニ付キマシテモ非常ナ不合リガアリマス、七ツモハツモ十モノ場所ニ各品目別ニ配給ヲ受ケニ行カナケレバナラス、斯ウ云フ實情ニアル、又物ヲ集荷スル場合ニ於テモ産業組合、農會デ一本ニヤレルモノガ、他ノ會社ノ色々ナ機關ニ依ツテナサレテ居ルト云フ、重複シテ居ル點ガ現

在非常ニ多イノデアリマスガ、此ノ新シイ團體ガ出來マスノヲ機會トシテ、新團體ハ從前ノ仕事ノ範圍内ニ限定サレタ仕事ヲヤルノダト云フ一應ノ根本方針ハ結構デアリマスガ、併シ此ノ調整ノ點ニ付テハ十分御考ヘニナラナケレバ、農村ノ實情ニ合ハナイ、農民ガ非常ニ迷惑スル場合ガ多イト云フコトニ付テ、何等カ一ツ御考慮ヲ戴キタイト思フノデアリマス

○重政政府委員 只今御指摘ニナリマシタ問題ニ付キマシテハ、御述ベニナリマシタヤウニ重複ヲ致シテ居ル場合モ、現實ノ問題トシテハナイトハ言ハレナイト私ハ考ヘルノデアリマス、例ヘバ只今御述ベニナリマシタ農工品ノ集荷ノ問題等ニ付キマシテハ、實ハ重複ヲ致サナイヤウニ出來テ居ル譯デアリマス、併シ是ガ末端ニ參リマス、現實ノ具體的ナ姿トシテハ重複シタ部面モ、澤山ノ中デアリマスカラ絕對ニナイトハ私ハ申シ兼ねルト思フノデアリマスガ、國策會社等ニ依ル配給ノ問題ト、農業團體ノ配給ノ問題トノ調整ニ付キマシテハ、勿論是ハ極メテ重要ナコトデアリマスカラ、此ノ新團體ガ出來マシタ場合ニ於テハ勿論デアリマスガ、出來ナイ現在ニ於キマシテモ、是ガ調整ニ付テハ吾々トシテハ十分出來ル限リノ努力ヲ致シテ居ルノデアリマス、要スルニ問題ハ具體的ナ實體ガ問題デアリマス、或ル物資ハ農業團體ヲシテ配給セシムルコトガ最モ理想デアルト云フコトヲ言ヘルモノモアラウト思フデアリマス、併シナガラ其ノ「イデオロギー」ニ依ツテ此ノ物資ノ配給ヲ致スト云フコトハ、私共トシテハ中々致シ兼ねルノデアリマス、二年三年先ニ於テハソレガ巧ク行クガ、ソコマデノ間犧牲ヲ

拂フト云フコトハ、是ハ中々此ノ戰爭ヲヤツテ居リマス時代ニ於キマシテハ困難ナノデアリマス、二年、三年先モ巧ク行キ、明日ノコトモ巧ク行カナケレバ是ハ戦力ノ増強ニナラナイノデアリマス、從ヒマシテ何處マデモ問題ハ其ノ實體ガ問題デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、吾々ト致シマシテハ出來ルダケ其ノ實體ヲ擱ミマシテ、其ノ調整ニ付テハ意ヲ用ヒテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○前川委員 別ニ私ハ是ハ「イデオロギー」カラ彼此レ申シテ居ルノデハナイノデアリマシテ、寧ロ農林當局ノ、或ハ政府ノ方ガ一ツノ「イデオロギー」ヲ以テヤラレテ居ルノデハナイカ、各品目別ニ依ル集荷配給ヲヤラウト云フ一ツノ「イデオロギー」ヲ持ツテ居ル、私ハ農村ノ實情ニ合ウタヤウニシテ實ヒタイ、例ヘバ芋ノ集荷ニ致シマシテモ、食肉ノ問題ニ致シマシテモ、朝鮮牛ノ問題ニ致シマシテモ、幾ラデモアリマスカ、サウ云フヤウナモノガ各、一ツノ組織ヲ持ツテ其ノ配給ナリ、集荷ナリガヤラレ、ソレダケデアルナラバ、マダ農民ハ其ノ相手が幾ラ數多クナリマシテモ多少ノ辛抱ハ出來ルノデアリマスガ、其ノコトニ依ツテ生産者ノ價格ハ引下ツテ來ルシ、ソレカラ又配給サレル場合ノ價格ト云フモノハ上ツテ來ル、此ノ一ツノ事實ヲ私ハ申上ゲルノデアリマシテ、生産者ダケガ直接總テヲ集荷シ、直グ配給セイト云フコトヲ申上ゲルノデハナイノデアリマス、農村ガ管テヤツテ居ッタノ姿ヲ成ベク動カサナイヤウニシテ、而モ時局ニ合フヤウニ戰爭下ニ於テ能率ノ擧ルヤウナ方法ヲ御考ヘ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレハ整理統合致シ

マスル爲ノ一ツノ段階トシテ色々ナ國策會社ガ出來タト云フコトハ分リマスガ、其ノ爲ニ寧ロ集荷配給ガ混亂シテ居ル、其ノ爲ニ負擔ガ生産者、消費者ニ多クナツテ來テ居ル、而モ又事務ガ非常ニ澁滞シテ來タ、一ツノ金ヲ貰ツテ來ルニシマシテモ、品物ヲ出シテカラ金ガ入ツテ來ルノニモノノ三十日モ五十日モ掛ル場合ガアル、サウ云フコトハ今マデナカツタコトデアリマス、ソレハ私ハ自由主義時代ニ戻レト云フノデハナイ、配給機構ガ整備セラレ、集荷ノ機構ガ整備ヲサレルト、ソレガ「スムース」ニナルベキ筈ノモノガ、逆ニ澁滞シテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、而モ農村ノ實情ニ合ヒ、而モ戦力ノ増強ニ役立ツヤウナ方法ニ依ツテ整理統合サレル必要ガアル、サウ云フコトヲ前提トシテ、新團體ガ出來マス共ニソレ等ノ部面ヲ調整スル必要ガ大ニアルノデハナカラウカ、或ル部分ニ於キマシテハ新團體ニ吸収シテモ宜イト思フ、或ハ又新團體ノヤツテ居リマシタ仕事ノ或ル部分ハ向フニ渡シテモ宜シイ、私ハ商業者ヲ廢止シロト云フノデハナイノデアリマスガ、サウ云フ方向デ單ニアルガ儘ニ商人ハ商人トシテ轉業スル先モナクテ困ルカラジツト殘シテ置カウト云フノデハナクシテ、一ツノ農村ノ實情ニ合ウタ方法デ以テ此ノ間、今申上ゲマシタヤウナ點ガナクナルコトヲ特ニ御考慮願ヒタイ、サウ云フヤウナコトニ對シマシテ、農林當局ハ商工當局トモ御相談ノ上、十分ナル御方針ガアルベキ筈ダト思フノデアリマス、私ハサウ云フコトヲ申上ゲテ居ルノデアリマシテ、別ニ「イデオロギー」ヲ以テ彼此レト云フコトヲ申上ゲテ居ルノデハ決シテナ

イノデアリマス

○重政政府委員 私共モ只今御述ベニナリマシタ通りノ心持ヲ以テ仕事ヲ致シテ居ルノデアリマス、特ニ將來ニ於キマシテハ一層サウ云フ方面ニ付テ努力致シタイト考ヘマス、唯此ノ機會ニ、只今御述ベニナリマシタ中ニアリマシタ一、二ノ點ニ付テ御諒解ヲ得テ置キタイト思ヒマスコトハ、農林省ト致シマシテ只今御述ベニナリマシタヤウニ、個々ノ物資ニ付テノ集荷及ビ配給ノ方法ヲ今日マデ講ジテ參ツテ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ需要者ノ方面、生産者ノ方面ニ於テノ御不便モ勿論アラウカト考ヘルノデアリマスルガ、ソレ等ノ點ハ統制ノ段階ガ「スムース」ニ進ムニ從ヒマシテ、吾等ト致シマシテハ、實狀ニ即スルヤウニ統合ヲシテ今日マデ參ツテ居ルノデアリマス、唯其ノ物資別ニ色々此ノ統制ノ方式ヲ考ヘテヤツテ居リマスコトハ、初メノ段階ニ於キマシテハ從來ノ取引ノ事情、生産ノ事情、又配給ノ事情ト云フモノガ、各物資ニ依ツテ皆特徴ガアリマシテ、異ツテ居ルノデアリマス、ソレガ爲ニ從來ノ物資ノ交流關係等ニ急激ナル變更ヲ加ヘズシテ、出來得ル限リ「スムース」ニ統制ヲヤリタイト云フ考ヘカラ致シマシテ、物資別ノ配給統制ヲ實施ヲ致シテ居ルヤウナ譯デアリマス、順次是ガ圓滑ニ進ムニ連レマシテ、ソレ等ノ需要者及ビ生産者ノ色々細カイ事情等モ調ベマシテ、ソレ等ニ合致スルヤウニ、是ガ統合ヲシテ行キタイ、斯ウ云フ心持デ居ル譯デアリマス

ソレカラ配給統制ニ依リマシテ配給ノ經費ガ嵩ム、其ノ爲ニ生産者ハ値段ヲ安く賣ツテ、消費者ハ高イモノヲ買ハサレルト云

フヤウナ、ソレニ似タヤウナ只今御説ガアツタノデアリマス、是ハ屢、私共ソレヲ耳ニ致スノデアリマスガ、私共ト致シマシテハ、從來ノ自由時代ニ於ケル配給經費以上ニ此ノ配給統制ヲヤツタ爲ニ經費ヲ高クスルト云フコトハ、少クトモ私共ガ取扱ツテ居リマスモノニ付テハ、嚴ニ是ハ警戒ヲ致シテ居ルノデアリマス、唯然ルニ拘ラズ色々サウ云フヤウナ聲ガ生産者方面カラアリマスノハ、恐ラクハ從來ハ知ラナカッタノデアリマス、所ガ今日公定價格ヲ設定スルニ至リマシテ、各段階ニ於ケル手數料其ノ他ノ「マージン」ト云フモノガ、明カニ明ルミ出テ參ツタノデアリマス、其ノ爲ニ色々ノ生産者方面カラノ御議論ガアルト考ヘルノデアリマスルガ、私共ト致シマシテハ、從來ノ自由時代ニ於ケル配給經費以上ニ嵩ムト云フコトハ、嚴ニ慎シテ居ルノデアリマス、出來ル限リ其ノ中間ノ經費ト云フモノハ節減ヲ致シマシテ、之ヲ或ハ生産者ニ還元スル、或ハ消費者ノ方面ニ之ヲ戻スト云フ建前ヲ執ツテ今日マデヤツテ參ツテ居ルノデアリマス、昨年甘藷ノ公定價格ヲ改定致シマス際ニ於キマシテモ、是ハ御承知ノ通り十貫當リ十錢ノ中間經費ヲ節減致シマシテ、之ヲ生産者ニ還元ヲ致シマシテ、公定價格ノ改定ヲ致シタヤウナ譯デアリマス、是ハモウ御承知ノコトト考ヘマスガ、私共ト致シマシテハ、サウ云フ方針ノ下ニ仕事ヲヤツテ居ルノデアリマス、御諒承ヲ戴キタイト考ヘマス

○前川委員 商人ガト云ヒマセウカ、中間ノ機關ガ取ツテ居ル「マージン」ト云フモノハ、自由主義時代ト餘リ變ラナイト云フヤウナ説ガアルノデアリマス、昔ハ勿論儲ケル

時ニハ儲ケル代リニ損スルコトモアツタ譯デアリマス、今日市場ニ出シテ飽棒ニ叩カレバ品物ヲ當分出サナイ、今度ハウント値段ガ上ツタ時ニ出ス、斯ウ云フコトト自然ニ調節サレテ來テ居ツタノデアリマス、必ズシモ其ノ當時ノ商人ガ儲ケテ居ツタ譯デハナイ、昔ハ農民ガ市場操作ヲ旨クヤツテ居ツタト云フヤウナコトガアツタト思フ、今日ノ所ハ「マージン」ヲ一手ニ統制サレシマツテ、品物ハソレデ現金取引デアアルト云フヤウナコトトデ以テ中間ノ手數ヲ得テヤツテ居リマスモノハ、決シテ是ハ損シテ居ラナイ、單ニ物資ガ少クナツテ商業不振ダト云フコトハアルカモ知レマセヌガ、ソレニ依ル所ノ收入ハ決シテ昔ニ比ベテ低クナツテ居ナイ、私ハ此ノ點ハ少シ生産者ノ立場ニ立ツテ考ヘテ戴キタイト思フ、サウ云フヤウナ議論ハ商工省ノ役人ガサレル議論デアツテ、實際ニ於テ生産者ノ立場カラ見マスト商人ハサウデハナイノデス、是ハ別ニ議論ヲスル譯デハナイノデアリマスガ、餘リ生産者ヲサウ云フ立場カラ御考ヘニナラズニ、モウ少シ生産者ニ對シテ、特ニ増産ノ要求サレル時デスカラ十分ニ御考慮願ヒタイト思ヒマス、是等ノ點ニ付キマシテハ尙ホ色色御伺ヒシタイ點ガ多アルノデスガ、ソレハ何レ他ノ機會ニ申上ゲルコトニ致シマシテ是デ打切りマス

○前川委員 尙ホ最後ニモウ一點御伺ヒシタイノデスガ、例ヘバ畜産組合等ニ入ツテ居ラナイ養鶏組合ガアリマス、又藁ノ加工組合ノ如ク何處ニモ屬シテ居ラナイモノモアルシ、園藝組合ト云フヤウナモノモ随分アリマス、是等ノ團體ハ今度統合サレル團體トハ關係ゴザイマセヌ、必要ガアレバ之ニ對シテ行政

官廳ハ命令ヲ以テ新團體ニ協力サスコトニナルノデスガ、協力サスト云フコトハ大イニヤラナケレバナラナイノデアリマシテ、寧ロ新シク出來マス團體トハ切り離スコトガ出來ナイ實情ニアル團體ガ多イト思ヒマス、私ハ當然吸收シテ行ク、新團體ノ中ニ統合シテ行クベキ性質ノモノガ非常ニ多イト思フノデアリマス、取敢ズ五團體ヲ一應固メテ置イテ、ソレカラ行政措置ニ依ツテ漸次サウ云フモノヲ統合シテ行クト云フ御考ヘヲ持ツテ居ラレルノデアアルカ、一應五團體ノ新團體ヲ結成シテ、ソレ等ノ團體ノコトハ別ニ考ヘテ居ラレルノデアアルカ、單ニ其ノ都度必要ナ場合ニ於テ連絡ヲ取ルヤウニスルノデアアルカ、是等ノ團體トノ間ノ將來ノ問題ニ付テ政府ノ御考ヘニナツテ居ル點ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○重政政府委員 御承知ノ如ク今回ノ農業團體ハ、從來法律ニ依リマシテ制約ヲセラレテ居リマス團體ノ統合ヲ第一ノ眼目トシテ居リマス、只今御述ベニナリマシタヤウニ養鶏組合、藁工品、其ノ他色々ノ組合ガアリマスガ、是等ハ何レモ任意組合デアリマス、此ノ法律ヲ立案致シマス際ニ特ニ法律的ニ之ヲ考慮ヲ致ス部面モ非常ニ少ナカツタ爲ニ、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ多ク今マデ申シ述ベ得ナカツタノデアリマスガ、方針ト致シマシテハ、此ノ新團體ニ於テ當然サウ云フ仕事ヲヤリ得ルコトニナツテ居リマシテ、行政的ナ指導方針ト致シマシテ、之ヲ漸次出來ル得ル限リ吸收ヲ致シテ行ク考ヘヲ持ツテ居リマス

○前川委員 私ノ質問ハ此ノ程度デ打切りマス
○東郷委員長 山口馬城次君

○山口(馬)委員 私ハ他ノ問題ハ何レ適當ノ機會ニ御伺ヒスルコトトシテ、第二十九條ノ關係ニ付テ此ノ機會ニ伺ヒタイト思ヒマス、之ニ依リマスト會長ハ行政官廳ノ任命ニナツテ居ル、今回提案ニナツテ居ル市町村制等ノ關係ハ認可ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ此ノ二十九條ニ於テ任命制ヲ採ラレタ理由ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○重政政府委員 二十九條ニ於キマシテハ、御述ベニナリマシタヤウニ地方長官又ハ主務大臣ガ之ヲ任命スルコトニナツテ居リマスガ、其ノ實體ハヤハリ各農業會ニ於テ推薦ヲ致スコトニナツテ居リマス、更ニ町村農業會ニ於テハ町村長ノ意見ヲモ徵スルコトニナツテ居リ、道府縣ノ農業會ニ於テハ地方長官ノ推薦ノ手續モ取ルト云フヤウニ極メテ慎重ニ考ヘテ居ルノデアリマス、特ニ命ズルト云フコト、ソレカラ市町村制ニ於ケル認可ト云フコトト、實質ニ於テハ大ナル差異ハナイコトト考ヘテ居リマス

○山口(馬)委員 實質ニ於テ變リガナイトモ存ジマセヌガ、市町村制ニ於テモヤハリ推薦シタモノニ付テ認可ヲスル、ソレカラ此ノ方デハ特ニ形式ニ於テ任命制ヲ採ラレタ、其ノ理由ヲ伺ヒタイノデアリマス
○重政政府委員 私共モ其ノ點ニ付テハ色色研究モシタノデアリマスガ、團體側ノ實際ヤツテ居ラレル方々ノ御意見等モ徴シマシテ、是ハ主務大臣ノ任命ト云フコトノ方ガ結構デアルト云フヤウナ御趣旨モアリマシタノデ、旁、サウ云フ風ニ致シタ譯デアリマス

○山口(馬)委員 私ハ特ニ任命制ヲ採ラレタト云フコトト、ソレカラ任命ヲサレタ者ガ何カヤリ損ヒヤツタ場合ノ責任ノ關係ト

云フモノハドウ云フ風ニ御考ヘニナリマス
カト云フコト、之ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○重政政府委員 團體長ガヤリ損ヒヲヤツ
タト云フヤウナ場合ニ於テハ、法令其ノ他
ニ違反シテ場合ニ於テハ、從來トモ團體法
ニハソレノ監督ノ規定ガアルノデアリマ
スガ、今回ノ此ノ農業團體法ニ於テハ、此
ノ農業會ノ會長ト云フモノハ極メテ重要ナ
ル地位ヲ占ムルモノデアリマシテ、農業生
産ノ確保、戦力増強ノ一翼ヲ文字通り擔任
ヲ致ス責任ヲ持ツテ居ルノデアリマス、隨
ヒマシテソレ等ガドウモ旨ク行カナイト云
フヤウナ場合ニ於キマシテハ、是ハ監督官
廳ニ於キマシテ解任スルコトガ出來ルト云
フ規定ヲ設ケテ居ル譯デアリマス

○山口(馬)委員 私人質問ハ此ノ程度デ終
リマス

○東郷委員長 杉山元治郎君

○杉山委員 條文ノ第一條ニ「農業團體ハ
市町村農業會、道府縣農業會、全國農業經
濟會及中央農業會トス」トアリマスガ、サ
ウ致シマスルト農林中央金庫ト云フモノガ
農業團體ニ入ラナイコトニ條文デハナルノ
デアリマスガ、先ヅ此ノ點ヲ伺ヒタイト思
ヒマス

○重政政府委員 是ハ本法ニ於ケル農業團
體ハ斯ウ云フモノデアルト云フ趣旨デアリ
マス、農林中央金庫ト云フモノガ悉クガ農
業團體デアルカドウカト云フコトハ別問題
ト致シマシテ、本法ニ規定ヲ致シテ居リマ
ス農業團體ハ、四種ニ付テ、茲ニ第一條ニ
於テ書イテ居リマスモノヲ總稱致シテ農業
團體ト云フ風ニ考ヘルノダト云フ趣旨デア
リマス、隨テ第二條ハ其ノ趣旨ニ於キマシ
テ「農業團體ハ法人トス」ト言ヘバ、第一條ニ

掲ゲテ居ル所ノモノハ皆法人デアアル、斯ウ
云フ法文ノ趣旨ト御解釋ヲ願ツテ宜シカラ
ウト存ジマス

○杉山委員 サウスルト農林中央金庫ハ法
文カラ除外シテ居ルノデ、法文上ノ農業團
體デハナイノダ、斯ウ云フコトニ相成ルノ
デアリマスガ

○重政政府委員 サウ云フ風ニ御諒解ヲ載
イテ宜シカラウカト存ジマス

○杉山委員 此ノ農業團體ノ機構ヲ拜見シ
マシテ、中央ハ三本建ニナリ、ソレ以下ハ
一本建ニナツテ居ル、斯ウ云フコトニナツ
テ居ルノデアリマス、農林中央金庫ガ別デ
アルト云フコトデアレバ、是ハ一ツ考ヘ方
ヲ直サナケレバナラヌト思フノデアリマス、
兎ニモ角ニモ普通今日マデ申サレテ來マシ
タヤウニ中央ハ三本建デアリ、ソレ以下ハ
一本建デアアル、斯ウ云フコトニナリマシタ
コトハ、先般事前審議ノ場合ニモ御話ガア
ツタヤウニ、理想トシテハ一本建ノ方ガ宜
イノデアアル、ケレドモ今日ノ實情カラシテ
三本建ニ行ツタノダ、斯ウ云フヤウナ御話
ガアツタノデアリマスガ、謂ヘバ現狀重視
ノ統合案デアルト云フヤウニ考ヘ得ルノデ
アリマス、若シ中央モ一本建ニスルト云フ
コトデアリマスレバ、現狀ニ照シテドウ云
フ風ナ不便、不利ガアルノデアリマスガ、
サウ云フ點ヲ若シアリマスナラバ、一應此
處デ知ラシテ戴キタイト思フノデアリマス

○重政政府委員 中央ヲモ之ヲ一本建ニス
ルト云フ御説ハ、勿論一面ノ見方カラ致シ
マス、御尤モナコトデアルト考ヘルノデ
アリマス、私共ト致シマシテモソレ等ノ點
ニ付テ十分ニ研究ヲ致シタノデアリマスル
ガ、此ノ法案ニ於キマシテハ只今御述ベニ

ナリマシタヤウニ、三本建ト致シテ居ルノ
デアリマスガ、是ハ要スルニ一纏メニスル
ト云ウテ見マシテモ、其ノ内容ガ十分ニ其
ノ機能ヲ發揮ガ出來ルカドウカト云フコト
ガ問題デアアルノデアリマス、甚ダ恐縮デア
リマスケレドモ、色々ナ例ニ鑑ミマシテ
モ、唯唯暗ニ之ヲ一ツニスルト云フコトノ
ミニ依ツテ決シテ目的ハ達セラレナイ場
合ガ多アルノデアリマス、隨ヒマシテ私
共ト致シマシテハ、實體的ニ之ヲ考ヘマ
シテ、全國農業經濟會ノ如ク十數億ニ餘ル
事業ヲ致シテ居ルヤウナモノト、ソレカラ凡
ユル農林關係ノ指導部面ヲ管掌致シマス所
ノ中央農業會ト云フヤウナモノ、更ニ又
中央ノ金融ヲヤツテ居ルモノ、サウ云フ
ヤウナモノヲ引括メテ一ツニシテ見テ果シ
テ活動ガ旨ク行クダラウカト云フコトニ付
キマシテ、非常ナル疑念ヲ懷イテ居ルノデア
リマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテ十分ナル
見透シガ實ハナイノデアリマス、寧ろ之ヲ
各、其ノ專門ニ應ジテ三ツニ致シタ方ガ宜シ
イノデハナイカト云フ考ヘカラスウ云フ風
ニ致シタノデアリマス、唯其ノ場合ニサウ
云フコトニナレバ、縣ニ於テモ之ヲ三ツニ
スルト云フコトガ考ヘラレレデヤナイカト
云フ御疑念ガアラウカト考ヘルノデアリマ
スガ、勿論ソレモ亦一ツノ考ヘ方デアルト
考ヘルノデアリマス、併シヤガ道府縣ニ
於キマシテハ、御承知ノ通り是ガ全國デ五
十近イモノガアルノデアリマシテ、ソレ等
ガ結集致シマシタモノガ結局中央ノ團體ニ
ナル關係カラ致シマシテ、各府縣ニ於キマ
シテハ事業ノ分量等ニ鑑ミマシテモ、是ハ
中央團體ノ比デハナイノデアリマス、サウ
云フ關係カラ致シマシテ道府縣以下ハ之ヲ

一本ニ致シタト云フ譯デアリマス

○杉山委員 今ノ御話ヲ伺ヒマシテモ、現
實ニ即シテオヤリ戴イタ、斯ウ云フ點ハ能
ク了承スルノデアリマス、ソコデ私ノ尋ネ
ントシテ居リマシタ點ヲ既ニ御話シ戴キマ
シタノデ、實ハ若シ現實ニ即シテヤルナラ
バ、ヤハリ道府縣ノ農業會モ三本建ニシタ
方ガ宜イノデハナイカ、斯ウ云フコトノ方
ガ現實ニ即シテ居ルデハナイカト云フ氣ガ
スルノデアリマスガ、若シソレガイケナイ
コトナラバ、セメテハ丁度中央農林金庫ガ
特別ニ存在シテ居リマスヤウニ、金融部門
ガケデモ是ハ道府縣ニハ離シタ方ガ宜イノ
デハナイカ、現實ノ上カラ私ハ非常ニサウ
云フ氣持ガスルノデアリマスガ、御當局ハ
ドウ云フ御考ヘデアリマスガ

○重政政府委員 御承知ノ通りニ、全國ノ
各府縣ノ産業組合聯合會ニ於キマシテ、金
融部門ガ實ハ現在ニ於テ別ニナツテ居ルト
云フノハ實ハ寥々タルモノデアリマス、既
ニ今日マデ殆ド其ノ大部分ガ事業部門ト合
同ヲ致シテ、事業ノ運営ヲ圓滑ニ致シテ居
ルノガ實情デアル譯デアリマス、隨ヒマシ
テ私共ト致シマシテハ、事業部門ト金融部
門ト分ケナクテハドウモ支障ガアルノデハ
ナイカト云フヤウナコトハ、是ハ原則的ニ
ハ想像ヲ實ハ致シテ居ラナイノデアリマス、
サウ云フ意味ヲ以テマシテ只今ノ御指摘ノ
點ニ付キマシテハ、見解ヲ異ニシテ居ル
トデモ申シマセウカ、サウ云フヤウニ考ヘ
テ居ル譯デアリマス、唯極メテ特殊ナモノ
ガ實情トシテアル場合ニ、之ヲ如何ニスル
カト云フコトハ是ハ考慮ヲ致サナケレバナ
ラヌ問題ト考ヘルノデアリマス、是等ハ併
シ具體的ノ問題トシテ之ヲ處理致サナケレ

バナラスト云フ風ナ心持デ居ル譯デアリマス

○杉山委員 此ノ點ハ此ノ位ニシテ置キマシテ、今前川君モ一寸觸レマシタガ、今度ノ農業團體ノ統合ハ單ナル機械的ナ統合デナシニ、謂ハバ重要産業部門ノ統制會ニモ對應スベキモノデアアル、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルデアリマス、サウ云フ意味カラ致シマシテ、統制會ニ關シマシテ、商工省ハ商工關係ノ權限ヲ移讓シテ居ルデアリマス、サウ云フヤウニ權限ノ問題ハ別問題ト致シマシテモ、前ニ前川君モ觸レマシタヤウニ、農林國策會社トノ色々ナ關係ニ付テ、寧ロ私ハ調整デナシニ國策會社ガ此ノ團體ニ、前ニ言ウタ重複シテ居ルヤウナ嫌ヒノアルモノハ進ンデ移讓スベキデハナイカ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルデアリマスガ、當局ハ此ノ點ニ付テドウ云フ御考ヘデスカ

○重政政府委員 國策會社ハ農業團體トノ調整ノ問題ニ付キマシテハ、先程前川サンノ御質問ニ對シテ、私共ノ現在考ヘテ居リマス心持ヲ申上ゲタノデアリマス、唯此ノ際御諒解ヲ得タイト思イマスコトハ、國策會社トシテ農林當局ガ今マデ設立ヲ致シ、指導ヲ致シテ居リマスモノハ、生産カラ配給、消費ニ至ル所謂各層ノ總力ヲ舉ゲテヤルト云フ建前ニ於テ、サウ云フ機關ヲ何レモ設ケテ居ルデアリマス、サウ云フヤウナ機關ニ依ツテノ配給統制ガ非常ニ支障ガアル場合ニ於キマシテハ、勿論是ガ改善ニ付テ何等躊躇致スモノデハナイノデアリマスガ、唯團體ノ方ガ整備ガ出來タト云フコトダケヲ以テ、直チニ現實ノ問題トシテ之ヲ移讓スルト云フ問題ニ付キマシテハ、是ハ相當ニ考究ヲ要スル問題ト私共ハ考ヘテ居ルデアリマ

リマス、御指摘ニナリマシタヤウニ重複ヲ致シテ居ルト云フヤウナ部分ニ付キマシテハ、是ハ勿論ヨリ良ク致シマス爲ニ、移讓シタ方ガ宜シイモノハ移讓モ致ス方ガ宜カラウト考ヘマス、或ハ又團體ノ方カラ、先程モ前川サンノ御話ノアリマシタヤウニ、サウ云フ機關ニ移讓スベキモノハ是亦移讓シタ方宜カラウト私ハ思フデアリマス、要スル所ハ物資ノ配給ノ問題ニ付キマシテハ、適當ナル場所ニ於テ、適當ノ量ヲ的確ニ農業者ニ渡スト云フコトガ何處マデモ第一義デナケレバナラスト考ヘテ居ルデアリマス、其ノ目標ノ爲ニ、最モ良イ形式モ執リ、實體モ執ツテ行カナケレバナラスト思フデアリマス、是ハ具體的ノ問題デアリマスノデ、勿論實際ノ色々ナ情勢カラ致シマシテ判斷ヲ致サナケレバナラストコト考ヘテ居ルデアリマス

○杉山委員 是非一ツ重複シテ居ル點デ實情ニ副ハヌモノガアリマシタナラバ、御話ノヤウニ移讓ヲ願ヒタイト思ヒマス、實際問題トシテ、例ヘバ農機具ノ如キ、丁度仕事ガ濟ンデカラ除草器ガ配給サレルトカ、斯ウ云フヤウナ實例ガ現在多々アルノデアリマス、サウ云フ實情ヲ見マス時ニ、現在ノヤウナ狀態ニ委シテ置イテ宜イノデアアルカドウカ、斯ウ云フコトヲ實ハ感じテ居ルデアリマス、其ノ點ハ今ハ申シマセヌ

次ニ同ヒタイ點ハ第三條ノ「農業團體ハ行政官廳之ヲ監督ス」斯ウ云フヤウニ明瞭ニ書カレテ居ルノデアリマス、勿論此ノ監督ハ全般ニ對シテノ監督デアラウト存ジマスルガ、斯ウ云フ場合ニドウ云フヤウニ監督ヲセラレカト云フコトデアリマス、例ヘバ實際問題デアリマスガ、農林大臣ガ各

府縣ニ對シテ生産命令ヲ出ス、其ノ命令ニ對シテ又出荷命令ヲ出ス、斯ウ云フコトニ相成ツテ居リマスルガ、所ガ其ノ出荷命令ニ對シマシテ、府縣ガ所謂今日ノ謂フ府縣「ブロック」ノ弊ニ陥ツテ居リマシテ、其ノ出荷命令ノ數ヲ殆ド出サナイ、私ハ此ノ間、御承知ノヤウニ役所ノ御指命デ各所ヲ廻リマシテ、色々出荷ノ實例ヲ見マス、例ヘバ或ル縣ニ對シテ牛ヲ今月何頭出セト云フ命令ガ出タニモ拘ラズ、殆ド一頭モ出サナイ縣モアルト云フコトヲ承知シテ居リマス、斯ウ云フヤウニ農林大臣ガ農業團體ニ命令ヲ出シテ居ルニモ拘ラズ應ジ得ナイト云フ縣ノ實情モ多少ハ考ヘラレルデアリマスガ、殆ド出サナイヤウナ場合ニハ、若シ今後サウ云フコトガアツタ場合ニ、之ニ對シテドウ云フヤウニ監督ヲセラレルデアアルカ、之ヲ先ヅ伺ヒタイト思フデアリマス

○石黒政府委員 道府縣農業會、或ハ市町村農業會ニ對スル第一次監督ハ地方長官ガ通常ハ致シマス、今御例示ニナリマシタヤウナ場合ニ付キマシテハ、通常ノ場合ハ地方長官ニ對シテ牛ノ供出ヲ實行致シマスヤウニ監督スルヤウニ農林大臣ノ方カラ命ジマシテ、ソレヲ監督スルト云フ段取ニナラウカト思ヒマス、只今杉山サンノ御述ベニナリマシタ事例ニ於キマシテハ、或ハ牛ノ出ナイノ寧ロ地方廳ノ考ヘニ依ツテ出ナイト云フヤウナ場合モ想像サレカト思フノデゴザイマスガ、左様ナ場合ニ付キマシテハ農林大臣ハ農林關係ノ行政事務ニ付テハ、嚴ニ地方長官ニ對シテ監督督勵ヲ致シマシテ、其ノ實行ヲ期スルヤウニ致サナケレバナラスト考ヘテ居リマス

遺憾ナガラ府縣「ブロック」ノ方ガ強クテ、大臣ノ命令ガ空文ニ終ツテ居ルト云フヤウナ非常ニ殘念ナ實情ニゴザイマスノデ、今後新團體ガ出來テ、明瞭ニ監督スルアル以上、サウ云フ點ニ對シテ十分ナル權威ヲ利カシテ貫ハナカツタナラバ、今言フヤウナ生産ナリ配給ニ對スル圓滑ヲ期スルコトガ難カシイト考ヘルデアリマス、一面サウ云フヤウニ監督ヲ嚴重ニ願ハナケレバナラスガ、又此ノ法文全體ヲ通シテ見マス、命令ガ多ク所謂官ノ力ガ相當ニ強ク働イテ居ルト思フデアリマス、譬ヘテ申シマスナラバ、會長或ハ其ノ他役員ノ任命或ハ解任、業務停止、解散ノ命令、或ハ會員外ノ統制、或ハ協力命令ト云フヤウナ、擔當ニ官ノ干涉ガ澤山アルト思フデアリマス、先般本會議デ石坂君デアツタカガ觸レタト思ヒマスガ、餘リニ官ノ力ガ加ハリ過ギテ、所謂農民ノ創意ト工夫ヲ發揮セシムルノヲ阻礙スルヤウナ嫌ヒガナイカ、寧ロモツト農民ノ創意ト工夫ヲ發揮セシムルヤウニ、官ハ肝腎ナ所ダケヲ握ツテ居ツテ、大部分ハサウ云フヤウニ民ニ自由ニ委シテ置クト云フコトノ方ガ宜イノデアリマス、斯ウ云フ感じガスルデアリマスガ、其ノ點ニ對スル御考ヘハ如何デアリマスカ

○石黒政府委員 今日ノ場合ニ於キマシテ、今日農業ノ發展、食糧ノ増産確保ト云フコトガ、國家的ニ最モ重要ナル仕事ノ一ツニナツテ居リマスノデ、御承知ノ如ク國ノ行政廳ト致シマシテモ、之ニ付テハ深ク行政上ノ色々ノ助成或ハ指導ノ實ヲ滲透致サセテヤツテ居ル積リデゴザイマス、ソレニ付キマシテモ、此ノ農業團體ニ特色ト十分ナル働キヲ願ヒタイト云フノガ吾々ノ念

願デゴザイマシテ、從來カラ農林省ト致シマシテハ、少クトモ心組トシテハ農業團體ノ仕事、或ハ農業ノ仕事ニ付キマシテハ、凡ニル部面ニ付キマシテ、官民ノ協力ト云フコトヲ進メテ居ル積リデゴザイマス、之ヲ法令ノ形ノ上カラ言ヘバ、或ハ監督トナリ、或ハ指導トナリマシテモ、要スルニ官民ノ協力ト云フコトヲ深く制度ノ上ニ現ハシタイト云フ所ニ大體ノ趣旨ガアルノデゴザイマス、随ツテ監督或ハ指導ト云フヤウナ言葉ヲ以テ現ハサレテ居リマス所ノ行政廳ノ農業團體ニ對スル色々ノ仕事ガ、世間デ言ハレテ居リマス形式的或ハ官僚的ト云フヤウナ弊ニ陥ルヤウナコトノナイヤウニ、吾々ハ從來カラモ努メテ居ル積リデゴザイマス、殊ニ今度ノ農業團體ニ付キマシテハ、例ヘバ會長任命ニ致シマシタノモ、是ハ少クトモソレノ道府縣或ハ市町村ノ農業會ニ於キマシテノ總會或ハ總代會ニ於テ推薦サレタ者ニ付テ任命スル、任命ト致セバ如何ニモ形式的ニハ仰々シイヤウデハアリマスケレドモ、要シマスルニ行政廳ガ團體ト共ニ此ノ團體ノ仕事ニ努メテ參リ、或ハ會長ノ選任ニ付テモ一半ノ責任ヲ官廳モ共々ニ負ツテ進メタルト云フヤウナ氣分ヲ現ハシテ居ル積リデゴザイマス、此ノ各種ノ監督規定ノ如キモ要ハ運營デアルカト思フノデゴザイマスガ、私共ト致シマシテハ今申シマシタヤウナ氣分デ、此ノ法令全體ヲ運營致シタイト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス、御諒承願ヒタイト思ヒマス

○杉山委員 今御話ノヤウニ官民一體トナツテ、ドウゾ温カイ氣持デ行クヤウニ御願ヒ致シタイト思ヒマス

次ニ第七條ノ勅令事項ノ解散規定ノ點ニ付

テ御伺ヒシタイノデアリマスガ、戴イタ參考資料ニ依ツテ見マス、解散ニ關スル規定ノ場所デ一ハ合併及分割デアリシ、二ハ破産ノ場合デアリマスガ、此ノ際ハ明瞭デアリマス、三ノ行政官廳ノ處分ノ場合デアリマス、此ノ場合ニハドウ云フ場合ニ行政官廳ノ處分ニナツテ解散セラレルノデアリマスガ、曾テ町村ノ産業組合ナドデ色々階級的ニ對立シテ解散サセタト云フヤウナ實例ヲ見テ居ル譯ナノデアリマスガ、此ノ場合ハドウ云フ場合ヲ御示シニナツテ居ルノデスカ、今御考ヘニナツテ居リマス點、若シ分ツテ居ル點ガゴザイマシタラ御示シ戴キタイト思ヒマス

○重政政府委員 行政官廳ノ處分ノ場合ハ、法案ノ第四十七條ニ規定ヲ致シテ居リマス會則ニ違反スルトカ、公益ヲ害スルトカ、非常ニ困ルト云フヤウナ場合ノ最後ノ場合ニ解散ヲ命ズルト云フヤウナコトガアル譯デゴザイマス、今マデモ殆ド解散命令ヲスルト云フヤウナ事態ハ檢メテ少イ事例デアリマシタガ、一應法令ト致シマシテハヤハリサウ云フ場合モアリ得ルコトヲ豫想致シテ居ル次第デアリマス

○杉山委員 第十四條ノ會員ニ關スルコトデアリマスガ、會員ヲ除外スルモノノ規定ハ此ノ間石坂サノ御質問ニ依ツテ大體明カニナツタノデアリマスガ、耕作者ハ一反未滿ノ者デアアル、或ハ養蠶家ハ種一枚未滿ノ者ト云フヤウナ御話デアリマスガ、其ノ次ニ所謂養豚家、或ハ養鶏家ナドノ數ガ明瞭ニサレテ居ラナカッタ、ソレ等ハドウ云フ程度マデノ養豚家、養鶏家ガ除外サレルノデアリマスガ、ソレカラ一緒ニ御伺ヒシタイノデアリマスガ、會員ノ方デ十四條ノ

二項デ、其ノ地區内ノ耕地、牧野又ハ原野ヲ所有スル者ヲ會員トシテ居リマスガ、其ノ耕地ノ反別ハドレ位デアルカ、或ハ一畝デモ二畝デモ耕地ヲ持ツテ居レバ會員ニナレルノデアリマスガ、其ノ耕地ノ所有ノ量ガアルノカドウカ、此ノ點モ御示シテ願ヒタイ、ソレカラ若シ耕地ヲ不在地主ガ各町村ニ持ツテ居ルト致シマスナラバ、各町村ニ於テ會員トナリ得ルノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○重政政府委員 養豚、養鶏等ニ付テノ頭數又ハ羽數ノ制限デアリマスガ、是ハ現在ノ所マダハツキリ決メテ居リマセヌ、實情ニ合フヤウニ方針ヲ決メマシテ除外ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、要スルニ趣旨ハ申上ゲルマデモナク、非常ニ零細ナルモノヲ強制會員ニスルト云フコトハ酷デハナイカ、不必要ニヤルト云フコトハ如何ナモノカト云フ趣旨デアリマス、是ハ十分研究致シマシテ善處シタイト思ヒマス、耕地ノ所有ニ付キマシテモ同様ニ考ヘテ居リマシテ、極メテ零細ナル耕地ノ所有者ト云フモノニ付テモ同様ニ除外ヲ致シタイト云フヤウナ心持ヲ持ツテ居リマス、ソレカラ最後ノ御質問ノ米小作等ノ場合ノ加入ノ問題デアリマス、是ハ此ノ法案ニ於キマシテハ住所地主義ト地域主義トヲ兩方兼ネテ考ヘテ居リマス、即チ米小作ノ場合ニ二ツノ團體ニ加入ヲ致スト云フコトニナラウカト考ヘテ居リマス

○杉山委員 サウスルト居住シテ、サウシテ其ノ土地ヲ持ツテ居ル者ハ會員タルコトガ能ク分リマス、他村ニ耕地ヲ持ツテ居ル、サウ云フ場合モ他村デヤハリ會員ニナリ得ル、斯ウ云フ譯ナノデアリマスガ

○重政政府委員 サウ云フ譯デアリマス

○杉山委員 サウスルト、若シ地主ガ教箇村ニ耕地ガアルト、ヤハリ數箇村デ會員ニナリ得ルコトニナルノデアリマスガ

○重政政府委員 サウ云フ譯デアリマス

○杉山委員 次ニ伺ヒタイコトハ、郡ノ支部長タル理事ヲ、此ノ間下ナタカモ一寸伺ウタト思フノデアリマスガ、待遇ヲ他ノ理事ト同一ニスルコトハドウカ、餘リ理事ガ多クナリ過ギハシナイカト云フヤウナ御尋ネモアツタト思ヒマスガ、私モ寧ろ郡支部長ノ理事ハ他ノ理事ト特別ニシテ、所謂參與理事、斯ウ云フヤウナ形ノモノニスル方ガ適當デアルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テドウ考ヘラレルカ、ソレカラ郡支部長ト、非常ニ色々ノ問題ニナツテ居リマス地方事務所長ヲ兼ネルト云フヤウナコトニ相成ルノデハナイカ、町村長ノ場合ハ先般御話ガゴザイマシタヤウニ、非常ニ多忙デアツテモ之ヲ輔佐スル周圍ノ人達ガ非常ニ良ケレバ、ソレデ十分間ニ合フ、斯ウ云フヤウニ考ヘルノデアリマスガ、郡支部長ニナリマスルト、地方事務所ノ所謂官吏ト云フモノハサウ澤山アリマセヌシ、又各、ソレノ重要ナル職責ヲ持ツテ居ツテ、果シテ之ヲ輔佐シ得ルカドウカ、斯ウ云フ點ニ於テ私ハ村ノ狀態ト少シ違フヤウニ考ヘルノデアリマス、サウ云フ意味合ニ於キマシテ、郡支部長ト地方事務所長ト兼任スルコト、此ノ點ハ宜シクナイ、斯ウ云フヤウニ考ヘルノデアリマスガ、若シサウ云フ場合ガアツタナラバ、其ノ時ニ政府ノ方ニ於テハ何方特別ノ指導デモシテ、サウ云フコトガナイヤウニ御指導デモナサレルノデアリマスガ、サウ云フ點ニ付テ御伺ヒ致シマス

○石黒政府委員 郡ノ支部長ヲ道府縣農業會ノ理事ニスルコトニ付キマシテハ、只今杉山サンカラ參與理事ノヤウナモノニ考ヘタラト云フ御話モアツタノデスガ、要シマスルニ此ノ理事ハ郡支部ノ仕事ヲ擔當シテヤル理事ト云フコトニナリマスノデ、普通ノ所謂參與理事デアリマス、役員會ニ出席スルト云フ程度ノ業務ヲ持ツテ居ルマスガ、此ノ場合ノ理事ハ要スルニ郡支部ノコトヲ擔當スルコト云フ業務ヲ持ツテ居ル譯デアリマス、ソレカラ見マスルト、參與理事ヨリハ一般ノ常務理事ニ近イ譯デアリマス、ソコニ限ラレタ仕事ヲ擔當シテ居ル理事ト云フヤウナコトデ、或ハ一般的な問題ニ付キマシテハ、參與理事ノ立場ト同じヤウナコトニナツテ、御趣旨ノヤウナコトニナルカト思フノデアリマスガ、吾々モ左様ナ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

ソレカラ郡支部長ト役人タル地方事務所長トノ關係ニ付テノ御尋ネガゴザイマスガ、是ハ豫テ地方事務所ガ出來マシタ當時、既ニ此ノ團體關係其ノ他ニ於テ多少問題ニナリマシタ、私共モ内務省トモ相談致シタノデアリマスガ、要スルニ民間ノ團體ノ役員ト云フヤウナモノハ、是ハ民間團體ニ對シマシテハ、行政廳ハ監督ノ立場ニ立ツテ居ルノデアリマシテ、此ノ兩者ノ間ニ混同ガアルト云フコトハ宜シクナイト思ヘルノデゴザイマス、隨ヒマシテ、是ハ内務省ノ方トモ十分相談ヲ致シマシテ、此ノ地方事務所ノ長ト云フモノハ民間團體ノ長ヲ兼ねルヤウナ方針ハ執ラヌト云フコトヲ、内務省ノ方ニモ諒承ヲ戴キマシテ、一般地方廳ニ通牒ヲ、内務省トモ打合せ済ミノ上デ、農林次官名デ致シタ例モアルノデアリマス、一般ニ從

來ノ地方ノ實例ヲ見マスルト、時ニ一時地方廳ノ官吏ガ團體ノ長、或ハ役員ヲ致シテ居ルト云フ例モナイコトハアリマセヌ、是モ絶對ニイカヌ、瞬時モ左様ナコトヲヤツテハイカヌト云フコトマデハ——或ハ地方ノ一時的ナ狀況ガドウシテモサウ云フコトヲ臨時ニヤツテ貰ハナケレバナラスヤウナ場合ガ起ツタコトモアルノデアリマシテ、サウモ言ヘナイト思ヒマスガ、要シマスルニ通常一般ニ他ニ民間ニ於テ立派ニ其ノ職ヲ執ルベキ人ガアルヤウナ場合ニ於キマシテハ、假ニモ一時タリトモサウ云フモノヲ役人ガ引受ケテヤルコトハ混同ヲ來シ、又民間團體トシテノ健全ナル發展ヲ遂ゲル上ニ於テモ宜シクアリマセヌノデ、左様ナコトハ致サセナイヤウニ私共ハ考ヘテ居ルノデアリマス

○杉山委員 第十五條ノ「道府縣農業會ノ地區内ニ住所ヲ有スル法人ニシテ命令ヲ以テ定ムルモノハ」云々トアリマスガ、此ノ法人ハ特殊産業組合ノヤウナ、例ヘバ都市ニ於ケル購買組合ノヤウナモノナドヲ指シテ居ルノデアリマスガ、ソレヲ御尋ネシタイノト、都市ノ購買組合ナドハ此ノ團體ニ對シテドウ云フ所デ關聯ヲ持ツテ、色々指導ナリ援助ヲ受ケルト云フコトニナルノデアリマセウカ、都市ノ購買組合ニ付テノ此ノ團體法トノ關係ヲ御示シ戴キタイト思ヒマス

○重政政府委員 只今御指摘ニナリマシタ第十五條ノ第二項ニ依リマシテ、道府縣ノ農業會ト關聯ヲ持ツコトニナル譯デアリマス、第二項ノ「命令ヲ以テ定ムルモノ」ト申シマスノハ、特殊産業組合、即チ市街地ノ購買組合等モ一應考ヘテ居ルノデアリマス、或ハ市街地ノ信用組合デアリマス、サウ云フ

モノモ考ヘテ居ルノデアリマス

○杉山委員 私人法案直接ノ御尋ネハ是デ終ツテ置キマシテ、後デ關聯事項ノ場合ニ多少質問サセテ戴キマス

○東郷委員 松山サン、アナタノ直接ノ質問ハ相當長ウゴザイマス

○松山委員 サウ長クモゴザイマセヌ

○東郷委員 今杉山君ノ御質問ヲ伺ツテ居リマス、縣「ブロック」ノ問題ニ言及ラセラレタヤウデアリマスガ、私モ此ノ點ニ付テ今日ノ日本ノ現狀ハ非常ニ憂フベキモノガアルト考ヘテ居ルノデゴザイマス、例ヘバ、私ハ和歌山縣デアリマスガ、和歌山縣ハ大體カラ申シマス、年々米ガ四十万石位足ラヌ縣デアル、ソレガカラ蜜柑ヲ賣ツタリ、或ハ棕櫚ヲ栽培シテ、サウシテ棕櫚網ヲ作ル、大體申シマスレバ、全國ノ棕櫚ノ生産ノ六割ヲ和歌山縣デ生産シマシテ、ソレヲ加工シテ網ニスルノガ八割、二割ハ外カラ移入シテ、サウシテ二割ドコロデハナイ、實際ハ「パーム」ヲ入レマス、ソレハ棕櫚ダケデスガ、「パーム」ヤ色々モノヲ入レマスガ、加工力ガ澤山アル、兎ニ角全國ノ加工ノ八割ト云フモノガ和歌山縣ニアル譯デアリマス、所ガ近頃ノ傾向ガ統制會社ヲ拵ヘマシテ、サウシテ各府縣ノ産業組合ヲシテ集荷ヲヤラセル、サウシテ纏マツテ來ルト銘々自分ノ所デ製造加工ヲヤラウトシ出スノデス、是ハ和歌山縣トシテハ非常ニ重大ナ問題デ、一時的ノコトデハナイノデ、向フヘ加工工場ヲ造ツテシマヘバ、永久ニコツチノ仕事ガ縮小セラレル譯デアリマスカラ、和歌山縣ノサウ云フ産業ニ從事致シテ居リマス者ハ此ノ傾向ヲ非常ニ憂

ヘテ居リマス、又除蟲菊ト云フモノヲ和歌山縣デ作りソレヲ製造スル、其ノ製造ガ段盛シニナリマシテ、今ハ又棕櫚ノ場合ト違ヒマシテ、非常ニ多數ノモノヲ縣外カラ移入シテ居ル、殊ニ和歌山縣ノ者ガ北海道ニ行キマシテ指導ヲシテ、向フデ除蟲菊ヲ作ラシテ居ル、所ガ近頃北海道ノ産業組合ガ自身デ工場ヲ拵ヘテ之ヲヤリ出シタ、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマシテ、今日資材ノ不足ヲ言ツテ居ル時ニ、兎ニ角サウ云フ工場ヲ新タニ作ツテ行ク、一方デハ遊休設備ガ出來テ來ル、事實ハ此ノ點ニ付テモ非常ニ憂ヘガアル、困ツテ居リマス、米ノ配給ノ問題ノヤウナモノニ關係致シマシテモ、私ノ知ツテ居ル所デハ一般ノ人——多イト少イトアリマスガ、一般ノ十五歳カラ六十歳マデト云フカ、何カアリマスガ、宮城縣ハ一人當リ二合八勺、福島縣ハ二合七勺、東京ハ二合三勺ト思ヒマスガ、和歌山縣ハ二合デゴザイマシテ、大分聲ガヤカマシイノデソレハ少シ改メマシタ、併シ内容ハチツトモ改マツテ居ラナイ、量ハ同ジデアリマス、二合ト云フ聲ヲ打消ス爲ニ少シ改メタヤウデアリマスガ、兎ニ角私ノ知ツテ居ル所デハ、米ノ問題デ最モ深刻ナル苦痛ヲ嘗メテ居ル縣デゴザイマス、兎ニ角私ノ憂ヘルコトハ、昔ハ各藩ガ皆別ニナツテ「ブロック」ニナツテ居ツタノデアリマス、ソレガ王政維新デ其ノ「ブロック」ヲ打壞シテ、廢藩置縣以來全國ガ一つノモノニナツテ色々ノ産業ガ發達シテ來タ、ソレガ今又「ブロック」——少シ形ヲ變ヘタ藩時代ノヤウナモノニ戻リツツアルト思フノデス、私ハ是ノ行先ヲ非常ニ憂ヘマスル——一つノ痛切ナ實例ヲ知ツテ居ル、大阪ノ轡中通リノ

商人が全國、殊ニ高知縣ナドニ行キマシテ、
經節ノ製造ヲ資金ヲ貸シ、指導ヲシテ作ラセ
テ、ソレヲ大阪ニ持ツテ來テ、サウシテ全
國ヲ相手ニ販賣シテ居ル、所ガ中央産業市
場ト云フモノガ出來タ時ニ、其ノ輒中通リノ
商人ニ皆産業市場ノ中ニ入レト云フ、コッ
チノ人ハ子供ノ時カラ兎ニ角丁稚ニ入り、
其ノ取扱ヲ覺エテ、生涯ノ仕事トシテヤツ
テ居ル、所ガ中央市場ニ行ケバ、何處々々
ノ學校ヲ出タト云フ人ノ下ニ附イテ、少シ
ノ月給ヲ貰ツテ下廻リノ仕事ヲシテ、何モ
經節ヲ知ラス人ノ下デヤラサレル、而モ大阪
ノ中央市場ハ大阪ダケヲ相手ニシテ居ル、
輒中通リハ全國ヲ相手ニシテ全國ニ販賣シ
テ居ル、此ノ仕事ヲ打壞サレテシマフ、斯ウ
云フヤウニ和歌山縣ノ棕櫚ノ問題、或ハ除蟲
菊ノ問題——除蟲菊モ全國ニ和歌山縣人デ
ヤツテ居ル、和歌山縣人デ大阪ニ工場ヲ持
ツテ居ル人モアリマスガ、八割ハ和歌山縣
人ガ加工ヲヤツテ居ル、原料ハ大部分ハ縣
外カラ移入シテ居ル、是ガサウ云フヤウナ
縣「ブロック」ト云フ形ノ出テ來ルコトノ
爲ニ、非常ナ脅威ヲ受ケテ居ルト云フヤウ
ナ實情デゴザイマス、今杉山君モ其ノ事ニ
言及セラレマシタガ、先ヅ此ノコトニ付キ
マシテ農林當局ノ御意見ヲ伺ヒ、更ニ注意ス
ベキコトハ注意ヲシテ戴キタイ、斯ウ云フ
コトデ先ヅ質問ヲ致ス次第デゴザイマス

○石黒政府委員 所謂府縣「ブロック」ノ問
題ハ、非常ニ私モ難カシイ問題ダト存ジテ
居リマス、唯一方ノニ惡イト決マツテ居マ
スト簡單デスガ、サウモ言ヒ切レナイノデ
アリマシテ、ソコニ非常ニ難カシイ問題ガ
アルト存ジマス、物資配給ノ物ノ種類ニ依
リマシテ、全國のニ一括シテ所謂統制ガ出
來ルモノハ宜シウゴザイマスガ、物ノ種類
ニ依リマシテ、中々全國のニ一括のナ統制
ガ出來ニクイト云フヤウナモノハ、自然ソ
コニ或ル種ノ地域ヲ區切りマシテ、地域地
域ニ或ル種マリヲ付ケテ行クト云フ必要ガ
出テ來ルヤウデアリマス、是ハ全國のノ問
題トシテハ、所謂府縣「ブロック」ノ問題ガ
或ハ起ル、ソレカラ大都市ニ於キマシテモ、
日用品ノ配給ニ付キマシテ、以前ハ盛リ
場ノ大キナ商店ニ皆人ガ集マツテ買ツテ居
ツタ、ソレガ段々分ケラレマシテ、ソレ
ノ住所々々デ物ヲ買ハナケレバナラス、左
様ナコトニナリマシタニ付キマシテモ、成
ベク從來ノ實態ヲ殘シタイト考ヘナガラ、
色々ヤツテ見テ、結局ドウモ地域のナコト
ヲヤラザルヲ得ナイ、或ハ隣組單位ニシテ、
所謂登錄制ト云フヤウナコトヲヤラナケレ
バナラスト云フ風ニ追詰メラレテ參リマス
ト、已ムナク從來ノ何處デモ物ガ買ヘタ、
又何處ニデモ腕ヲ伸バスコトガ出來テ、商
人ガ立派ニ物ヲ扱ヘタト云フコトガ自然ニ
制約サレテ參リマス云フコトヲ、最近ニ
於テ大都市ノ生活ニ於テモ吾々ノ見ル所デ
ゴザイマス、事ハ違ヒマスケレドモ、ヤハ
リ全國のノ物資統制ノ問題ニ付キマシテモ、
唯單ニ全國ニ一括リニヤラナイ、何トカソコ
ニ地域のノ處置ヲ講ジナケレバナラスト云
フヤウナ問題ガアルヤウデゴザイマス、併
シ左様ナ場合ニ於キマシテモ、地方的ニ非
常ナ厚薄ガ出來ルト云フヤウナコトハ、是
ハ御指摘ノ通りニ弊害デゴザイマシテ、サ
ウ云フコトノナイヤウニ致サナケレバナラ
ナイノデゴザイマスガ、ソレガ統制ノ中
途ニ於キマシテハ、サウ心懸ケナガラマダ
マダ所期ノ十分ナル統制ニマデ達シナイト

云フ段階ニ於キマシテ、サウ云フヤウナ
弊害ガ起ル譯デアリマス、私共ト致シマシ
テ、例ヘバ是ハ獨リ農林省ノ問題デハゴザイ
マセスガ、中央官廳ト致シマシテモ各方面
共ニ、左様ナ弊害ニ陥ラスヤウニ努メテ居
ルヤウナ次第デゴザイマス、モウ一ツハ種
類モ多イモノデゴザイマスノデ、物ニ依リ
マシテハ色々地方的ナ、近頃ノ狀況ニ應ジ
マシテ、ソコニ新ナル問題ガ起ツテ居リ
マス、私共ト致シマシテモ色々伺ヒマスレ
バ、其ノ間ノ調整ヲ計ルコトニ付キマシ
テ、出來ルダケ努力ヲ致シタイト存ズルノ
デゴザイマス、尙ホ先程米ノ配給量ニ付テ
御質問ニナリマシタガ、餘談デゴザイマス
ガ、昨年マデハ確ニヤハリ大都市或ハ生産
地方ト云フヤウナ事情ニ依リマシテ、配給
量ハ違ツタヤウデゴザイマスガ、今年カラ
ハ慥カ全國一律ニヤルヤウニナツタヤウニ
承知致シテ居リマス、附加ヘテ申上ゲマス

○東郷委員長 松山サン、今ノ所農林團體
法案直接ニ關係ノアル事項ヲ一應質問ヲシ
テ、サウシテ一般のノモノト云ヒマスガ、
農林團體ニ間接ニ關係ノアル事項ハ後デ一
括シテ又ヤルコトニスル方針デ行ツテ居リ
マスカラ、其ノ意味デ御願ヒシマス、只今
ノ縣「ブロック」モ重大ナ問題デスケレド
モ、今ノ御質問ハ農林團體法案直接ノ關係
ハナカツタヤウニ思ヒマスカラ、ドウカ：：：

○松山委員 サウスルト私ノ質問ハ茲デ一
度止メマス

○東郷委員長 ソレデハ適當ノ時期ニ——
暫時休憩致シマス、午後ハ一時半カラ再開
致シマス

午後零時三十分休憩
午後一時三十五分開議

○東郷委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キ
マス——松浦伊平君

○松浦(伊)委員 私人ノ御尋ネ申上ゲタイコ
トハ、既ニ昨日森部委員ヨリ概要御尋ネ申
上ゲタノデアリマス、唯今期議會ニ此ノ法
案ノ提出ヲ見マシタコトハ、此ノ大東亞戰
爭遂ニ態勢トシテ洵ニ喜ブベキ現象デア
リマシテ、農林當局ノ御努力ニ對シテハ深
甚ノ謝意ヲ表スルモノデアリマス、唯末端
ノ實行組合ノ今後ノ取扱ニ付テハ、所謂脫
會ヲシテ行ク取扱ヲスルヤウナ御話ヲ承ル
ノデアリマス、申スマデモナク農村ノ實情
ハ、勞力ハ洵ニ不足ヲ生ジテ居ルノデアリ
マス、仍テ此ノ勞力ヲ如何ニ活用シテ行ク
カト云フコトニ付テハ、既ニ農林省ノ御指
示ノ通り、所謂隣保相助ノ精神ニ依ツテ共
ニ助け合ヒ、共ニ援助シ合ツテ國家ノ要請
ニ副ウテ行キタイ、斯ウ云フ氣分ニハ燃エ
テ居ルノデアリマス、其ノ燃エテ居ル組合
ガ農林團體ニ眞ニ入ルト云フコトハ、私ハ
當然ノ歸結ノヤウニ思フノデアリマス、然
ルニ故ラニ此ノ團體ヲ今入レテ現行法デヤ
ツテ居ルモノヲ除カネバナラスト云フ其ノ
理由ガ那邊ニオアリナノカ、之ヲ先ヅ一應
御尋ネ申上ゲタイト思ヒマス

○重政政府委員 此ノ問題ニ付キマシテハ
各委員カラ御質問ガアリマシテ、既ニ御答
ヘヲ致シテ居ルノデアリマスガ、要スルニ
經濟的ノ活動及ビ農業統制ニ關係シテノ活
動ト云フヤウナモノハ、從前ト何等相違ハ
ナイノデアリマシテ、是ハ本法案ノ中ニモ
法令的ニサウ云フコトガ出來ルヤウナ措置
ヲ講ジテ居ルノデアリマシテ、唯二重加入ヲ
強ヒテ致ス必要モサウ云フコトニナレバナ
イノデハナイカ、斯ウ云フ建前デ一應之ヲ

農事實行組合トシテ町村農業會ノ組織員トナ
ツテ表決權ヲ行使スルト云フ建前ヲ執ラナ
カツタノデアリマス、外ニ何等他意ハナイノ
デアリマシテ、皆様方ノ御指摘ノ通りニ、
農事實行組合ト云フヤウナモノガ現下ノ情
勢ニ於テ極メテ重要ナ役割ヲナスモノデア
ルト云フコトハ、全然私共同感ヲ致シテ居
ルノデアリマス、サウ云フ事情デアリマス
ノデ、ドウカ御諒承ヲ戴キタイト考ヘマス

○松浦伊委員 只今其ノ組合ノ必要性ニ
付テハ十分ニ認メルト云フ御話デアリマス、
併シ其ノ裏面ニ何カ斯ウ介在ラシテ居ルヤ
ウナ言葉尻モ窺ハレノデアリマスガ、聞
ク所ニ依リマス、此ノ實行組合ヲ加入サ
スト云フ、又實行組合ト云フモノヲ會員
トシテ扱フト云フコトハ、内務省ニ於テ
相當ノ意見ノ相違ガアツタ如ク漏レ承ル
ノデアリマス、内務省ハ之ニ付テハドノ點
ガ缺陷デアルト言フカ、農林當局ニ御尋
ネ申上ゲテ相濟マヌノデアリマスガ、此ノ
點ニ付キマシテ一應御伺ヒ申上ゲタイ、
聞ク所ニ依リマス、實行組合ノ事業
ヲ益々強化シテ行クト云フコトハ、所謂共
産主義ノ片鱗ノ如ク内務省ハ考ヘテ居ル
ノダ、斯ウ云フヤウナコトモ私ハ承ルノ
デアリマスガ、決シテ今日ノ農村ノ實行組
合ノ活動ト云フモノハ、サウ云フヤウナコ
トハ毛頭ナイノデアリマス、眞ニ前言ノ通
リナノデス、所謂隣保相助ノ精神ヲ以テ、
共ニ助け共ニ收穫ヲシテ行カウト云フ點カ
ラ、茲ニ實行組合ト云フモノガ強力ナル結
成ヲ持ツテ居ルノデアリマス、寧ろ之ヲ歡
迎シテ、サウシテ實行組合ノ會員トシテ活
動ヲ盛ニスルコト云フコトガ適當デナイカ
ト思フノデアリマス、更ニ此ノ邊ニ付テ御

迷惑デゴザイマセウケレドモ、御意見ガア
リマシタラ伺ヒタイ

○石黒政府委員 只今ノ重ネテノ松浦サン
ノ御質問デゴザイマスガ、此ノ實行組合ヲ
市町村農業會ニ加入サセナイ、會員トシテ
ハ取扱ハナイト云フコトニナリマシタ政府
部内ニ於ケル色々ノ経緯ニ付テノ御推測ノ
御話ガゴザイマシタガ、多少其ノ問題ニ付
テ色々關係方面デ相談シ合ツタコトモゴザ
イマスケレドモ、唯、今御話ニナリマシタ
例ハバ思想上ノ問題云々ト云フヤウナコト
ハ、是ハ或ハ左様ナ噂ガアリマスカモ知レ
マセヌケレドモ、左様ナコトハナイノデゴ
ザイマスノデ、其ノ點ハ御諒承戴キタイト
思ヒマス、吾々ト致シマシテハ、昨日モ御
話申上ゲマシタ如ク、既ニ農業者タル實行
組合ノ組合員ガ團體ニ入ツテ居リマスルシ
致シマスノデ、此ノ實行組合ト云フモノハ、
元來非常ニ是ハ掣肘ヲ受ケナイ、何ト申シ
マスカ制度上ノ掣肘ヲ受ケナイ、極ク農村
部落ニ於ケル實際ニ即シタ活動ヲスベキ簡
易ナル法人デゴザイマシテ、斯ウ云フモノ
ニ付テ、強ヒテ茲ニ會員ダ、組成員ダト云
フヤウナ法律上ノ嚴格ナ繋ガリヲ付ケマセ
ヌデモ、是モ豫テ申上ゲマシタ通りニ、實
際的ニ十分ニ活動ガ出來ル、又此ノ農事實
行組合ノ如キ、此ノ部落農事團體ヲ如何ニ
政府ガ重視シテ居ルカト云フコトニ付キマ
シテハ、既ニ此ノ種ノ組合ニ對シマシテ、
特ニ其ノ成績ノ優良ナルモノニ付テ表彰ノ
コトヲ致シマシタリ、色々ノコトヲ致シテ
居リマスヤウナ事例カラ御覽ニナリマシテ
モ御分リニナルコトデアリマシテ、其ノ點
勿論能ク御承知ノコトデゴザイマスガ、政
府ト致シマシテハ、今後モ此ノ種ノ部落團

體ノ實際的ナ農村ニ於ケル活動ト云フモノ
ニ付テハ、大イニ期待ヲ致シテ居ルノデゴ
ザイマス、今後ト雖モ從來通り、或ハ從來
ニモ増シテ、斯クノ如キ團體ノ適正ナル農
村ニ於ケル發達、又ソレノ活動ト云フコト
ニ付テ十分ニ注意シテ参リタイト考ヘテ居
リマス

○松浦(伊)委員 私ハ關聯スル質疑ガアリ
マスケレドモ、留保シテ置キマシテ打切り
マス

○東郷委員長 北勝太郎君

○北勝委員 極メテ簡單ニ二三ノ點ヲ伺
ヒタイト思ヒマス、從來ノ産業組合法ニ依
リマス、其ノ組織ガ無限責任、有限責任、
保證責任、此ノ三種アツタノデアリマスガ、
而モ全國的ニ見ルト、恐ラク有限責任ガ少
クテ、保證責任若シクハ無限責任ガ多カッ
タト思フノデアリマス、今度ノ農業會ハ出
資ヲ有スルモノノ責任ハ出資額ヲ限度トス
ル、斯ウ責任ガ決メラレタノデアリマシテ、
有限責任ニ全部ナツテシマフト云フコトニ
ナルト思フノデアリマスガ、有限責任ト無
限責任、若シクハ保證責任ノ間ニハ、對外的ノ
信用ハ非常ニ相違スル、隨テ今度農業會ガ
新タニ産業組合ノ事業ヲ繼承スル上ニ於テ、
其ノ對外信用ノ影響ガ今後ノ事業ニ惡影響
ヲ來シハシナイカ、斯ウ云フ心配ヲ持ツ一
人デアリマスガ、農業會ノ力ヲ弱体化サセ
ルト云フヤウナコトガアツテハ、洵ニ相成
ラヌト思フノデスガ、此ノ點ニ付テドウ云
フ關係カラ斯ウナツタノデアリマスガ

○石黒政府委員 今ノ責任關係ハ理論的ニハ
御話ノ通りニ存ジマスノデアリマス、唯今
回ハ各種系統農業團體ガ合シテ一ツニナリ
マシテ、非帝ニ基礎鞏固ナモノニナリマス

ノデ、責任關係ニ於ケル其ノ種ノ有限責任
ニナリマシタコトニ依ル信用ノ薄弱化ト云
フヤウナコトハ、事實問題ト致シマシテハ、
左様ナ事柄モ相殺セラレマスシ、又既ニ産
業組合ニ致シマシテモ、相當ニ發展ヲ致シ
テ参リマシテ、勿論地方的ニ見マス、色
色甲乙モゴザイマセウガ、全般的ニ見マシ
テハ、相當發展致シマシタ今日ニ於テ、今申
シタヤウナ各種團體ガ相合シテ参リマスレ
バ、事實問題ト致シマシテハ、深ク懸念スベ
キ點モナイカト實ハ存ジテ居ルヤウナ次第
デアリマス、サウシマシテ一方ニ於テハ實ハ
責任關係ヲ保證責任其ノ他ニ致シマス、登
記ノ關係ガ非常ニ厄介ニナルノデアリマス、
登記關係ノ爲ニト云フコトハ、チョツト申
セナイノデアリマスケレドモ、實際問題ト
シマシテ、市町村ノ農業團體ガ登記其ノ他
ノ手續ガ非常ニ厄介ニナツテ、却テ實際ノ
團體ノ運営上不便ヲ來シハシナイダラウカ
ト云フコトモ考ヘマシテ、實ハ初メ御説
ノヤウナコトモ考ヘタノデモアリマシタケ
レドモ、結論トシテ今度ノヤウナ案ニ致シ
タ次第デアリマス

○北(勝)委員 次ハ市町村農業會ノ區域ノ
問題デアリマスガ、其ノ町村ヲ區域トスルコ
トガ原則デアルトハ當然ノヤウデアリマ
スガ、ソコデ既往ニ於テハ一町村ニ二ツ以
上ノ産業組合等ガアツタ場合ガアルノデス
ケレドモ、今度農業團體統合ヲ目指シテ、
努メテ合併其ノ他ノコトヲヤツタノデアリ
マス、ソコデ大體ニ於テ整理ハ出來テ來テ
居ルト思フノデアリマスガ、唯私ノ住ミマ
ス北海道ハ實ハ特殊ノ事情ガアツテ、町村
ガ開拓ノ途上ニアリマスモノデスカラ、非
常ニ大キナ村ニナツテ分村等ヲサセナケレ

ノデ、責任關係ニ於ケル其ノ種ノ有限責任
ニナリマシタコトニ依ル信用ノ薄弱化ト云
フヤウナコトハ、事實問題ト致シマシテハ、
左様ナ事柄モ相殺セラレマスシ、又既ニ産
業組合ニ致シマシテモ、相當ニ發展ヲ致シ
テ参リマシテ、勿論地方的ニ見マス、色
色甲乙モゴザイマセウガ、全般的ニ見マシ
テハ、相當發展致シマシタ今日ニ於テ、今申
シタヤウナ各種團體ガ相合シテ参リマスレ
バ、事實問題ト致シマシテハ、深ク懸念スベ
キ點モナイカト實ハ存ジテ居ルヤウナ次第
デアリマス、サウシマシテ一方ニ於テハ實ハ
責任關係ヲ保證責任其ノ他ニ致シマス、登
記ノ關係ガ非常ニ厄介ニナルノデアリマス、
登記關係ノ爲ニト云フコトハ、チョツト申
セナイノデアリマスケレドモ、實際問題ト
シマシテ、市町村ノ農業團體ガ登記其ノ他
ノ手續ガ非常ニ厄介ニナツテ、却テ實際ノ
團體ノ運営上不便ヲ來シハシナイダラウカ
ト云フコトモ考ヘマシテ、實ハ初メ御説
ノヤウナコトモ考ヘタノデモアリマシタケ
レドモ、結論トシテ今度ノヤウナ案ニ致シ
タ次第デアリマス

バナラヌ所ガアルノデス、分村ノ希望等ガアリマス爲ニ、ドウシテモ之ヲ合併スルコトガ出来ヌト云フヤウナ所ガ、サウ多クハナイケレドモアルノデス、ソコデ合併ガ停頓致シテ來テ居ルノデアリマスガ、是ハ行政區域ト實際ノ經濟區域トガ一致シテ居ラヌ所カラ來テ居ルノデ、別ニ感情トカ何トカ云フヤウナコトハ挿マレテ居ラス、唯併シ町村ノ合併分合ト云フヤウナコトハ中々難カシモノデ、農業者ノミニ限ラズ、町村會議員ガ申々手離サナイト云フヤウナ關係ガアツテ、近ク分村ニナルト云フ趨勢ニアルニ拘ラズ、今度農業會ガ一町村一ツニナル關係カラ、其ノ組合ガ解散——勿論今度ハ解散ナリマスガ、事業ヲ繼承スルコトガ出來ナイヤウナ狀態ニ陥ル場合ガアル譯デアリマス、是ハ何トカシテ救済シナケレバナラヌト思フノデアリマス、殊ニ地域關係デ、丁度村境ヒニアツテソレガ非常ニ大キナ村デアル爲ニ、二箇村ニ跨ガツテ經營サレテ居ルモノノ如キハ、母體ヲ失ツテシマフト云フヤウナ關係ニナルノデアリマス、之ヲ何トカシテ一ツ救済シナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ場合ハ、所謂特別ノ場合トシテ現實ニ考慮サレルモノデアアルカドウカト云フコトヲ、一ツ伺ツテ見タイト思ヒマス

○重政政府委員 只今御述ベニナリマシタヤウナ實情ノアルモノハ、勿論特別ノ事情アルモノトシテ具體的ニ之ヲ考慮致シテ宜カラウト思ヒマス

○北(勝)委員 尙ホ次ニ移リマス、今度ノ農業會ハ大體ニ於テ前ノ農會、養蠶業組合或ハ産業組合ノ事業ヲ繼承スルヤウデアリマス、隨テ一昨日モ御話ガアツタト思フノ

デスガ、此ノ際新シイ事業ヲ興サスト云フコトハ餘リ好マレナイヤウナ風ニ見受ケラレルシ、又法文ノ上カラ見テモ、ドウモサウデハナイカト思ハレル點ガアルノデアリマス、併シ實際ノ農村ノ事情ト云フモノハ、現在寧ロサウシタ新シイ事業ヲドシ——ヤラサナケレバナラヌヤウナ風ニナツテ來テ居ルト思フノデアリマス、各種ノ企業ガ統合サレテ來マシタ結果、其ノ業者ト云フモノハ何レモ自己ノ業務ノ便宜本位、或ハ自己ノ安全第一主義ニ考ヘテ進ンデ行ツテ居リマス爲ニ、農業ノ改善、或ハ農家ノ仕事ヲモツトシ易クシテヤラウト云フヤウナ點ニ付キマシテ、本當ニ骨ヲ折ル者ガナイト云フヤウナ狀況ニナツテ來テ居ルノデアリマス、一例ヲ申上ゲマス、例ヘバ農鍛冶ノ結合ノ如キハ——是ハ農具ノ修繕上農家トシテハ非常ニ大事ナモノデアリマスケレドモ、併シ農鍛冶ハ結合サレテ二箇村カ三箇村ニ一ツニナツテ居ル、丁度月給取ノヤウニ、朝汽車ニ乗ツテ行ツテ、晚ニナツタラ晚ノ汽車ニ乗ツテ歸ルト云フヤウナコトニナリマシタ爲ニ、農具ノ修繕上非常ニ困ツテ居ルト云フコトハ既ニ御承知ノ通りデアリマス、斯ウ云フヤウナ仕事ハ寧ロ今度ノ農業會ニ新タニ吸收シテ行カナケレバナラヌ大事ナ仕事ノヤウニ思ハレマス、更ニ蹄鐵ノ仕事ノ如キモサウデアリマス、現在ノ蹄鐵ハ蹄釘ガナクナツタ、ソコデ手打チヤラシテ居ルノデアリマス、其ノ手打チデヤル爲ニ其ノ釘ノ製造ニ制約サレテ、今マデ一日數十頭一人デ打ツテ居ツタ者ガ、今度ハ僅カニ一日二、三頭シカ打テナイ、又二、三頭ヤレバ食ツテ行ケル、サウ云フ關係カラ馬ノ蹄ガドンナニナラウガ、農耕上

如何ニ困ラウガソレハ第二デ、兎ニ角一年中其ノ人ハ二、三頭ヅツ靜カニ打ツテ居レバ食ツテ行ケルト云フ關係ニナツテ居ル、此ノ蹄鐵業ト農鍛冶ノ兩方ヲ農業會ニ吸收シマス、農鍛冶ノ閑ナ時ニハ專門ニ釘ヲ造ラセル、サウスレバ蹄鐵工ハ其ノ釘ヲ利用シテ、從來通りノ能率ヲ擧ゲテ仕事ガ出來ルト云フヤウナ場合ガアル、是ハ唯一ツノ例ヲ擧ゲタニ過ギナイノデアリマスガ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ來マス、此ノ二ツヲ關聯性ヲ持タシテ新農業團體ガ吸收シテヤツテ行キマス、農家ノ非常ニ困ツテ居ルコトガ解決シテ行クト云フヤウナコトガアリ得ル譯デアリマス、ソコデ新シイ事業ハ成ベクヤラサスト云フ氣持ハ私ハ此ノ際一掃シテ、寧ロ増産本位ニ考ヘテ、農村デハ農業ノシ易クナルヤウニ考ヘタ方向ニ進マセテ行クトガ必要デアルト思フノデアリマス、更ニ採算ノ行カナイ農業ヲ採算ガ行クヤウニスル爲ニハ、或ハ加工業等ニ付テモサウ云フ部分ガ澤山出テ來ルト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付テ文面ニハ示サレテハ居ラスガ、何カ一方ノ重壓ニ制約サレテサウ云フ仕事ガ出來ナイトカ、出來ニクイト云フヤウナ形ニナツテ來ルト、是ハ増産上大變困ル問題デアルト思フ、ソコデ從來ノ仕事ヲ繼承スルコトヲ第一主義ニスルト云フコトハ、是ハ一ツサウ云フ考ヘヲ打破スル必要ガアルノデハナイカト思フノデアリマスガ、當局ノ御考ヘヲ承ツテ置キタイ

御諒承願ツテ宜シイカト思フノデアリマス、詰リ從來ノ各種團體ノ其ノ性質上ノサウ云フ仕事ヲ網羅スレバ、先ヅ今後ノ農業團體トシテノ使命ハ達成サレルト云フ風ニ吾々モ考ヘマシテ、左様ナコトニ考ヘテ居ル譯デアリマス、今北ササンノ御指摘ニナリマシタヤウナ事例ト申シマスモノハ、要スルニ性質的ニハ從來カラ左様ナコトヲヤツテ居ル事柄ノ中ニ含マレテ居ルト思フノデアリマス、唯具體的ニサウ云フ仕事ガ行ハレテ居ラナカツタ、恐ラク是ハ利用事業デアラウト思ヒマスガ、而モ直接農業上ニ必要ナル事柄ノ利用事業デアリマスカラ、從來カラモ既ニ仕事ノ性質トシテハ認メラレテ居ル範圍デアリマシテ、今後モ當然繼承サレテ認メラレル性質ノモノデアルト思ヒマス、唯具體的ニ今ノ御話ノモノヲ直チニ實行スベキカドウカト云フコトニ付テハ、例ヘバ北海道デゴザイマスレバ、色々ノ事情ヲ能ク斟酌セラレマシテ、其ノ方面ニ於テ適當ニ善處セラレテ然ルベキモノデアルト思ヒマス、兎ニ角性質ハ左様ナ關係ニナラウト思フノデアリマス

○北(勝)委員 其ノ次ニ承リタイコトハ、今度ハ郡農會ガナクナツテ、ソレニ代ル郡支部ガ出來ルデアリマスガ、過般御話ノ中ニ郡農會ガ今マデヤツテ居ツタ事業ハ繼承シテヤラス、ソレデ設備ハ之ヲ利用サスノダト云フヤウナ御話デアツタノデアリマスガ、郡農會ニシテ色々ノ財産ヲ持ツテ居ル、不動産ヲ持チ或ハ預金ヲ持チ、基本財産、色々ナモノヲ持ツテ居ルノガアルノデアリマスガ、ソレハ勿論今度ハ郡支部ノ特別會計デヤラレルコトニナルト思フノデアリマス、併シナガラ其ノ財産ノ歸趨ト其ノ議決權ハ、道府

縣ノ農業會ニ歸屬シマス、折角財産ガアルト云フノデスケレドモ、實ハ其ノ使ヒ方ニ付テハ、其ノ管内ノ所謂財産ヲ持つテ居ツタ人達ノ思フヤウニ必ズ行クトハ限ラスノデアリマス、ソシテ關係ニナリマス、財産ガアツテナイヤウナモノデアアル、使フ權利ハナイ、表面財産ガアルヤウニ見エナガラ使フ權利ガナイト云フコトニナル、或ハ決議ノ次第ニ依ッテハ全部道府縣ノ自由ニ使ハレルト云フヤウナコトモ無論推移ニ依ツテハナイトハ限ラナイト云フ工合ニ思ハレル、之ニ付テ何カ特別ノ方法ガアルノデセウカ、今マデノ郡農會側トシテハ不安ニ考ヘラレル所ガアル、之ヲ一ツ承リタイ

○重政政府委員 形式的ニハヤハリ郡農會ノ財産ハ縣團體ノ財産ニナルノデアリマス、唯其ノ財産ノ管理及ビ是ガ利用ト云フ點ニ付キマシテハ、其ノ郡支部ガ之ニ當ルト云フコトニナラウカト思フノデアリマス、其ノ財産ノ處分及ビ利用ノ方法等ニ付テ全然其ノ郡ノ支部ガ縣ノ事業ノ運轉ニ關係ナク郡支部長ノ專權ニ依ツテ實行致スト云フコトハ、是ハムツカシイコトト考ヘルノデアリマス、併シナガラ特殊ノ事情ヲ認メテ運營ヲシテ行クト云フコトハ、是ハ當然ノコトデアリマス、形式のニハ一應縣ノ豫算トシテ是ガ豫算ノ一部ヲ成ス、或ハ縣ノ團體ノ事業ノ一部トシテ行ハレルト云フコトハ、是ハ當然ヤラナケレバナラスト思フノデアリマス、サウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○北(勝)委員 今ノ點デモウ一ツ聴キタイノデアリマスガ、何カ郡支部ト其ノ管内ノ市町村ノ農業會ト繋ガリヲ持つ方法デスネ、サウ云フ特別會計ニ付テノ繋ガリヲ持つ方法ヲ御考ヘニナツテ居ラヌモノデセウカ

○重政政府委員 是ハ財産ト申シマシテモ色々モノニ依ツテ違フト思ヒマスガ、是ガ利用出來得ルヤウナモノニ付キマシテハ、勿論其ノ利用ノ方法ニ付テノ規則ナリ何ナリト云フモノハ、明カニ其ノ郡支部ニ於テ優先的ニ之ヲ利用スルト云フヤウナコトハ當然規定ガ出來ルコトト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ實行上十分其ノ目的ヲ達スルヤウニヤツテ行キタイト思ヒマス

○東郷委員 此ノ農業會ノ事業トシテ、會員等ノ訓練鍊成ト云フヤウナ精神の方面ノ事業ト云フモノガ少シモ考ヘラレテ居ナイヤウニ思ヘレマスガ、此ノ點如何ニ御考ヘニナツテ居リマセウカ

○重政政府委員 ソレハ豫想致シテ居ラスコトハナイノデアリマス、第十一條第二項第五號「前項又ハ前各號ノ事業ニ附帶スル事業」トシテ鍊成事業ト云フモノハ一應考慮致シテ居リマス

○奧委員 此ノ法案ヲ通ジテ見マスルト、結局經濟方面ノコトニ最モ重キガ置カレテ居ル、是ハ尤モノコトト思ヒマスガ、私共考ヘテ見マスルニ、農業會ノ内容ノ重大ナル一面ト致シマシテ、心身共ニ健全ナル我が民族培養ノ基地トシテノ農村建設ト云フコトガ窺ハレ、斯ウ云フ觀點カラ致シマシテモ亦農民指導ハ、結局精神の訓練ノ上ニ其ノ基調ヲ置カネバナラス、更ニ又我が農村ノ美シキ傳統デアアル隣保相助、協同、自治等ノ精神ノ如キハ、色々此ノ施設ヲ致シテ以テ其ノ培養ニ努メネバナラナイト云フ風ニ吾々考ヘマス、左様ナ意味ニ於キマシテ、會員等ノ教育の事業ト云フモノハ最モ必要デアリマスカラ、只今仰セノ如ク、其ノ他之ニ附帶スル事業ト云ツタヤウナコトデナシニ、サウ云フコトハハツキリト明示スル必要ガアルノデハナイカト考ヘマスノデ、是非其ノ點明示シテ貰ヒタイト思ヒマス、一應御所見ヲ承リタイト存ジマス

○石黒政府委員 只今ノ奧サシノ御説全ク御同感デゴザイマス、殊ニ農業ノ部面ニ於キマシテハ、經濟ト道義ノ一致ト申シマスカ、物の方面ト精神の方面トハ表ト裏ノ關係ノヤウナモノデゴザイマシテ、農業其ノモノノ指導、或ハ獎勵ト云フコトニ精神的方面ガ伴ハナクテ、物の方面ノミノ指導、獎勵ト云フコトハ謂ハバアリ得ナイトマデ考ヘテモ然ルベキカト思ヘレノデゴザイマス、隨ヒマシテ今御話ノ如キコトハ、寧ろ此ノ法案全面——或ハ事業トシマシテモ、モウ少シ大キク申セバ第十一條第二項第五號ノ事業デハナクシテ、全體ニ互ツテサウ云フコトガ併セ考ヘラレルト云フ風ニ見テモ宜イカト思フ位デアリマス、農業會トシテモ自然當然ニ左様ナ精神の方面ニ付テ事業ガ行ハレルコトト思ヒマス、又凡ユル事業ガ其ノ趣旨ヲ以テ行ハレルコトト思ヒマスガ、尙ホ政府ニ於キマシテモ、今ノ御趣旨ノヤウニ今後モ農業會ニ對シテ取扱ツテ參リタイト思ツテ居リマス

○奧委員 第五十九條ノ事業ノ中ニ、會員ノ金融及ビ經濟等ニ關スル指導ト云ツタヤウナ項目ガ必要ナノデハナイカト思ヒマスガ、如何ナ御考ヘデゴザイマセウカ

○石黒政府委員 此ノ中央農業會ノ事業ト致シマシテ、今御話ノ會員ノ事業ニ對スル指導ト云フヤウナ事柄、實ハ是ハ當然系統團體ト致シマシテハ、中央農業會ハ其ノ下ノ道府縣ナリ、或ハ市町村ナリノ農業會ニ對シテ指導ヲスベキモノト深く考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ意味カラ申セバ或ハ項目トシテ特ニ書イテモ宜シイ位デアリマスケレドモ、書カナクテモ、是ハモウ當然ノコトデアアルノデアリマス、餘リニ當然デアアル爲ニ左様ナ事柄ニ付テ、實ヲ申セバ産業組合中央會ノ事業トシテハ、昨日モ外ノ御質問ニ對スル御答ヘノ中ニモ申上ゲマシタ通り、中央會ト云フノガ殆ド専ラサウ云フ方面ノ仕事ヲヤル爲ニ出來テ居ル中央團體デアリマス爲ニ、此ノ事ガアリマスケレドモ、今同ノ中央農業會ハ指導部面全般ニ互リ各種ノ事ヲヤリマス爲ニ、只今御話ノヤウナ事業ニ對スル指導トカ、或ハ連絡トカ云フヤウナ、從來産業組合中央會ノ目的トシテ謳ツテ居リマシタ事業ハ特ニ擧ゲナカツタノデアリマス、是ハ今餘リニ當然ガラ擧ゲナカツタト云フコトニ御諒承ヲ願ヒタイト存ジマス

○奧委員 今回統合サレマス團體ハ何レモ相當長イ歴史、傳統ヲ持つテ居ル、所謂特質ヲ持つテ居ル團體ガ相當アルノデアリマス、是等ノ數箇ノ團體ガ合併サレマシテ、一ツノガ集ツテ一東デアリ一北デアツテ、其ノ團體統合ノ所期シテ居ル目的ヲ達成致ス、所謂綜合的指導ト云フコトニ支障ガ起リ易イト思ヒマス、又今日只今増産ヲ致ス上ニ差支ヘガ起ルヤウナコトガアツテモ困ルト思ヒマスガ、此ノ統合ニ當リマシテ政府ニ於カレテ、特別ナ指導ト云ヒマスガ、特ニ注意ヲ拂ハレテ居ル點ガアリマスレバ

御示シテ願ヒタイ

○石黒政府委員 只今御質問ノ點ニ付キマシテハ、法令ノ上デハ勿論特段ノ規定ヲ致スト云フヤウナ餘地ハゴザイマセヌコトハ御承知ノ通りデアリマス、統合ノ指導ノ上ニ於テ、何カ特別ナ心構ヘガアルカト云フ御話ニ付キマシテハ、私共大體ニ於キマシテ從來カラ既ニ教年ニ互ツテ、此ノ團體ノ統合問題ガ此ノ農業界ニ於キマシテハ問題ニナツテ居リマス、承ル所ニ依リマスルト、地方ニ依ツテハ既ニ或ル程度下拵ヘモ出來テ居ル所モ少クナイト云フヤウニ承ツテ居ルノデアリマス、又實際問題ト致シマシテモ、從來カラ此ノ農業ト云フ廣イ觀點カラ、農會、産業組合其ノ他ソレノ地方ニ於キマシテ、色々ト協力ヲシテ居ラレタコトモ知ツテ居リマスノデ、大體ニ於キマシテ特別ナ準備ヲ致シマセヌデ、寧ろ此ノ農業會ニ關係ノアル指導者各位ノ熱ノアル御協力サヘ得レバ圓滿ニ行クモノダト考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ廣イ全國ノコトデゴザイマスカラ、又具體的ニ申セバ色々トソコニ人的關係ニ於テムヅカシイ所モアルカトモ思ヒマス、今、今日ノ場合ニ於キマシテソレニ對スル一定ノドウスウト云フ用意モゴザイマセヌケレドモ、今後統合ヲ進メテ行キマス上ニ付キマシテハ、中央ノ吾々モ、地方ノ官廳ノ人々モ、又團體ノ方々トモ十分ニ能ク連絡ヲ致シマシテ、圓滿ニ進メルヤウニ努力ヲ致シタイト存ズル次第デアリマス

○奥委員 條文ニ關係ノナイコトニ互リマスノデ、別ノ機會ニ御願ヲシタト思ヒマシタガ、極ク簡單ニ一言申上ゲテ、時間ヲ成ベク省略サセテ戴キタイト思ヒマスカラ、宜

シク御願ヒ致シマス、今回ノ統合ニ依リマシテ、多數關係團體ノ解散ヲ見マスノデ、現在ノ指導者ノ中ニハ一應第一線カラ退ク者モ相當アルヤウニ考ヘルノデアリマス、是等ノ人々ノ中ニハ、物質的ニモ精神的ニモ多大ノ犠牲ヲ拂ヒ、相當成績顯著ナ人々モアルト思ヒマス、此ノ際國家ノ要請ノ下ニ斯ウ云フヤウナ解散、若クハ多數ノ人ガ退クト云フ場合ニ於キマシテ、政府ニ於カレテ之ヲ賞シ、之ヲ犒フト云フヤウナ何カノ方途ヲ講ゼラレル御意思ガアリマスカドウカ、念ノ爲ニ御伺ヒ致シテ置キマス

○重政政府委員 洵ニ御尤モナ御意見デアリマシテ、私共モサウ云フヤウナ場合ニ於キマシテハ出來ルダケ考慮シタイト考ヘテ居リマス、現在然ラバ具體的ニドウ考ヘテ居ルカト云フコトニ付キマシテハ、マダ申上グル程度ニマデ至ツテ居リマセヌガ、出來ルダケ其ノ點ハ考慮ヲ拂ヒタイト考ヘマス

○奥委員 私ハ此ノ位デ終リマス

○東郷委員長 金子彦太郎君

○金子(彦)委員 條文ニ付テ御伺ヒ致シマス、先ヅ第八條デアリマスガ、第八條ニ農業ノ定義ガ規定サレテ居リマスガ、具體的ニ御尋ネヲ致シマスノハ、茶ノ生葉ノ仲買、又荒茶ノ製造ヲ業トスル者ハ、自園自製ト買葉製造トノ區別ヲ問ハズ、之ニ附隨スル事業ノ中ニ包含サレテ居ルモノト看做シテ宜シイカ、尙ホ荒茶ノ賣買斡旋ヲナスモノハ何レノ部分ニ屬スベキモノカ、之ヲ伺ツテ置キマス

○藤田政府委員 荒茶ノ製造業者ニ付キマシテハ、八條ノ農業ノ中ニ包含シテ居ルモノト解釋ヲ致シテ居リマス、ソレカラ其ノ

外ノ賣買ノ關係ノモノニ付キマシテハ、是ハ私共ノ考ヘト致シマシテハ密接ナ關係ヲ持ツテ居ルモノト致シマシテ、任意加入ト云フヤウナ道ダ入り得ルモノト考ヘテ居リマス

○金子(彦)委員 次ハ第十一條ノ事業ノ施設デアリマスガ、現ニ行ツテ居リマスル茶組合ノ製茶ノ生産ノ検査又荒茶ノ査定ノ如キモノハ、是ハ第一項第一號ノ指導事業ノ中ニ包含サレテ居ルモノトシテ、今後新團體ニ於テ實施シ得ルモノト解釋シテ宜シイカ、又第二號ノ農業ノ統制ニ關スル施設デアリマスガ、此ノ中ニハ會員ノ生産ハ茶、生葉或ハ荒茶ノ集荷配給ニ關スル統制ノ如キモノモ行ヒ得ラレルモノト解釋シテ宜シイカ、先ヅ先ニ其ノ二點ヲ伺ツテ置キタイトデアリマス

○重政政府委員 只今御質問ノ點ハ何レモ御意見ノ通りデアリマス

○金子(彦)委員 第三號ノ會員ノ販賣スル物ノ賣却又ハ其ノ加工ニ關スル施設デアリマスガ、是ハ先程先輩各位ノ質問ニ依リマシテ、新團體ハ事業ノ擴張ヲナサセナイト云フ方針デアリヤウナコトモ伺ツタノデアリマスガ、是ハ大キナ問題トシテ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、現ニ茶業等ニ於テハ現在ノ産業組合ガ再製、加工又ハ販賣等ノ事業ヲ行ツテ居リマスガ、斯ウ云フコトハ出來得ル限り遊休施設ヲ利用シテ獎勵シテ行クベキ筋合ト考ヘテ居リマスガ、此ノ點如何デアリマスカ

○重政政府委員 新團體ハ現在ヤツテ居ル事業以上ニ成ベク事業ノ擴張ヲサセナイヤウニスルト云フヤウナコトヲ、先程モサウ云フ風ニ受取レルト云フ御話ガアツテ、農

林次官カラ答辯ヲ致シタノデアリマスルガ、サウ云フ考ヘハ全然アリマセヌ、此ノ第十一條ハヤハリ一面カラ申シマス、農業會ノ活動ノ能力ノ範圍ヲ決メタモノデアリマスノデ、其ノ中ニ盛ラレテ居リマスル個々ノ實際ヤツテ居リマス所ノ具體的ノ仕事ト云フモノハ、勿論必要ニ應ジテ擴張ヲ——十一條ニ個々ニ掲記ヲ致シテ居リマス各事項ニ該當致スモノハ勿論出來ル譯デアリマス、其ノ點ハ誤解ノナイヤウニ御願ヒヲ致シタイト考ヘマス、只今ノ話ノ茶ノ加工、荒茶ノ加工事業等ニ付テ、之ヲ此ノ團體ニ將來益、遊休設備ヲ利用セシメテヤラシタガ宜イカドウカ、斯ウ云フ問題ハ自ラ此ノ團體法其ノモノトハ別ナ觀點カラ、政策ヲ決定シテ參ラナケレバナラスト考ヘルノデアリマス、勿論サウ云フコトハ此ノ團體ノ能力トシテハ當然出來ルコトデアリマス、唯ソレヲ政府トシテサウ云フ風ニ直チニ之ヲヤルカドウカト云フ問題ハ、色々ノ角度カラ之ヲ檢討ヲ致シテ決定ヲ致スベキ事柄デアアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○金子(彦)委員 茲ニ加工販賣ニ關スル施設ニ付テ一ツノ大キナ疑問ガアルノデアリマス、ソレハ目下貴族院ニ提案サレテ居リマスル商工組合法案ノ統制組合ト關係ガアルト思フノデアリマスガ、同法ノ第九條ニ於キマシテハ統制ニ關スル事業ノ種類ガ列記サレテ居ルノデアリマス、ソレカラ第十條ハ參リマス、組合員ノ資格トシテ當該地區内ニ於テ當該事業ヲ營ム者ヲ以テ組織スル團體トシテアルノデアリマス、ソレカラ第十五條ハ參リマス、當然加入ノ規定ガアリマシテ、統制組合成立シタルトキハ其ノ組合員タル資格ヲ有スル者ハ總テ其ノ

統制組合ノ組合員トス」ト云フ風ニナツテ居リマスシ、更ニ第四十條へ參リマスレバ、之ニ對スル義務ガ規定サレテアルノデアリマス、勿論農業團體ト致シマシテモ、自己ノ會員ノ生産スルモノハ獨自ノ立場ニ於テ加工販賣スルト云フコトハ許サレテ居リマスノデ、當然今後ト致シマシテモ是ハ行ハルベキモノト考ヘテ居リマスガ、此ノ統制組合ノ規定ニ依リマシテ、農業團體ノ此ノ事業ガ、即チ農業團體ト云フ一ツノ團體ガ統制組合ノ制ヲ受ケルヤウナ心配ガアリハセヌカ、是ハ重大ナ問題デアルノデ、茲ニ伺ツテ置ク必要ガアルト存ジマス

○藤田政府委員 商工統制組合ト農業會トノ關係ニ付テノ御質問デゴザイマスガ、商工組合ノ方デ此ノ度ノ法案ノ制定ニ依リマシテ、商工業者以外ニ同ジ當該事業ヲ行フモノニ付テモ會員トスル旨ノ規定ガアルノデアリマスガ、是ハ各物資ニ付テ全面的ニ之ヲ發動スルト云フ風ナ意味デハナイノデアリマス、ソレノ物ニ依リマシテ之ヲ具體的ニ決定シテ參ル、或ハ商工組合ニサウ云フ風ナ外ノ現在ノ産業組合ノヤウナモノガヤハリ入ツテ、一諸ニヤツテ宜イト云フモノニ付キマシテハ入ル、併シ總テノモノニ付テソレヲ入レルト云フ趣旨デハナイノデアリマス、ソレノ物ノ性質ニ依ツテ檢討シテ行クト云フコトニ相成ラウカト思ヒマス

○金子(彦)委員 物ニ依ツテ統制サレルト云フコトデアリマスガ、例ヘバ現在産業組合ノ行ツテ居リマス製茶ノ再製、加工、販賣ノ如キ事業ニ付テハ、此ノ統制組合ニ統制サレル筋合デアアルカドウカト云フコトヲ伺ツテ置キマス

○藤田政府委員 其ノ問題ニ付キマシテハ、具體的ニ之ヲ入レルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、マダ研究シテ居リマセヌ、法案ガ實施サレタ後ニ於キマシテ、現實ノ問題トシテ之ヲ入レルガ宜イカ、ドウシテモ入レナケレバ統制ガ取ラレナイカドウカト云フコトヲ能ク研究致シマシテ、決定ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○金子(彦)委員 何卒宜シク御研究ヲ願ヒタイノデアリマス、只今例ヲ以テ申上ゲタヤウナ問題ハ、從來農業團體ガ支配致シテ居ツタ仕事デアリマスガ、此ノ從來支配ヲシテ居ツタ團體ガ、逆ニ支配サレルト云フヤウナ形ハ、許スベカラザルコトト考ヘテ居リマスカラ、其ノ點十分御考慮ノ上御研究ヲ願ヒタイ

次ニ第三十一條ト三十五條トノ關係デアリマス、第三十一條ノ經費賦課ノ問題ニ付テハ、三十五條ニ於テモ大體分ツテ居ルノデアリマスガ、第三十五條ニ於テ第三十一條第二項ノ事業ニ關シマシテ使用料及ビ手数料ヲ徵收シ得ルト云フコトヲ定メラレテ居ルノデアリマス、併シ是ハ何トナク二重負擔ノヤウニ考ヘラレルノデアリマス、寧ろ第三十一條第二項以外ノ事業ニ關シテ、使用料及ビ手数料ヲ徵收シタ方ガ宜シイデアアルマイカト思ハレルノデアリマスガ、如何デアリマセウカ

○藤田政府委員 第三十五條ニ書イテゴザイマス使用料、手数料ト申シマスノハ、是ハ現在農業デ取ツテ居リマス使用料、手数料、サウ云フ風ナ指導團體ノ取ツテ居リマス使用料、手数料ニ關スル規定デアリマシテ、其ノ使用料、手数料ガ謂ハバ公法的ナ關係ニ立ツカ、私法的ナ關係ニ立ツカト

云フ疑問ガゴザイマスノデ、特ニ之ニ付キマシテハ使用料、手数料ハ民事訴訟ヲ提起スルコトヲ得ト云フコトニ致シマシテ、性質ガ民事訴訟ニナリ得ルト云フコトヲ書イタノデアリマス、ソレ以外ニ産業組合ノ事業ニ付キマシテモ、勿論手数料ト云フモノハゴザイマスノデ、ソレハ何モ新シイ團體ガ取ルコトノ出來ナイト云フモノデハナイ譯デアリマス、左様御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○金子(彦)委員 第三十二條ノ特別賦課金ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、先般次官ノ御説明モアツタノデアリマスガ、尙ホ具體的ニ伺ヒタイト思ヒマス、現在統合セラレベキ各團體ハソレノ異ツタ方法デ經費ヲ負擔シテ居リマス、農會ハ會員割、或ハ賃賃價格割ニ依ツテ參リマスルシ、養蠶組合ハ會員割トカ爾ノ生産割、又畜産組合ハ會員割ノ外ニ重量割、或ハ頭數割等ヲ徵收シテ居ル、又茶業組合ハ會員割ト云フ方法ニ依ツテ徵收シテ居ルノデアリマスガ、是等ノ從來賦課シテ參リマシタ方法ト云フモノハ特別賦課金トシテ今後認可サルベキモノデアアルカドウカ、之ヲ伺ツテ置キマス

○重政政府委員 只今御舉ゲニナリマシタヤウナモノハ、一般賦課金トシテ徵收ガ出來ルノデハナイカト考ヘテ居リマス

○金子(彦)委員 一般賦課金トシテ徵收サレルト云フ風ニ考ヘテ居ラレルト云フノデアリマスガ、ソレデハ一例ヲ申上ゲマスレバ、茶業組合デ徵收シテ居リマス荷票料ノ如キモノヲ、一般徵收方法トシテ如何ナル方法デ御取リニナラレルカ

ナモノニ付テ取ツテ居リマスモノハ、是ハ此ノ度ノ法案ノ經費ト云フモノニハ寧ろ當ラナイノデアリマシテ、ソレヲ取ルト致シマスレバ、寧ろ手数料ト云フヤウナ方面デ取ルト云フコトニ相成ラウカト思フノデアリマス

○金子(彦)委員 ソレハ大變御當局ハ御認識ガ足ラスト思ヒマス、ソレハ手数料トカ何ト云フモノデハナイノデアリマシテ、荷票料ハ商人ガ縣外移出ヲスル場合ニ商人カラ取ルノダト云フ風ニ考ヘテ居ラレルコトハ、エライ認識不足デアリマス、是ハ農家ノ生産ラシマシタ新茶ニ對シテノ荷票料ガ規定サレテ居ルノデアリマス、唯便宜上是ガ再製サレテ縣外移出、或ハ輸出サレル時ニ、一ツノ事務的ノ方法トシテ荷票料貼ツテ徵收シテ居ルノデアリマス、事實ニ於テハ農家、詰リ生産ヲスル者ニ對シテ、既ニ取引スル時ニ荷票料トシテ天引サレテ居ル金額ナノデアリマス、之ヲ便宜上茶ノ動ク場合ニ、再製サレテ動ク場合ニ荷票料トシテ、手数料トシテ徵收シテ居ルノデアリマス、而シテ私ハ静岡縣ニ在リマスガ、聯合會會議所ニ於テ之ヲ徵收シ、此ノ金ヲ各郡市組合ニ交付ヲ致シテ居リマス、例ヘバ十七年度ノ如キハ十二万五千圓ト云フ荷票料ニ依ツテ徵收シタ金額ヲ、各郡市組合ニ交付シテ居リマス、隨テ各郡市組合ノ事業ノ爲ニ組合員カラ直接經費ヲ徵收スルト云フコトハ、唯組合員ノ協力ヲ保證スル僅カノ經費ヲ徵收シテ居ルニ過ギナイノデアリマス、是等ノ荷票料ノ徵收ニ類スル徵收ガ出來ナイト云フ場合ハ、是ハ茶業ニ關スル事業ト云フモノハ、一切舉ゲテナスコトガ出來ナイ實情ニアルノデアリマス、是等

ニ付テハ如何様ニ御考ヘニナツテ居リマス
カ

○重政政府委員 只今ノ御話ノ點ハ、要スルニ能ク實體ヲ吾々モモウ少シ究メマシテ、一般賦課金トシテ之ヲ徵收スベキデアルカ、或ハ特別賦課金トシテ徵收スベキデアルカト云フヤウナコトニ付テハ十分検討ヲ致シタイト考ヘマス、何レニシテモ、要スルニ從來ヤツテ居ラレルサウ云フヤウナ事業ト云フモノハ、新團體ガ結成出來マシテモ、大ナル混亂ナク「スムース」ニ出來ル、斯ウ云フコトデアレバ宜イノデハナイカト考ヘ

ルノデアリマス、サウ云フ意味ニ於キマシテハ、サウ云フ事業ハ勿論出來ルヤウニ考ヘタイト思ヒマス
○金子(彦)委員 尙ホ御伺ヒシテ置キタイノデアリマスガ、收入豫算トシテ現在各團體ガ豫算ニ計上ヲ致シテ居リマス賦課金デアルトカ、或ハ其ノ他ノ徵收金デアリマスルガ、團體ガ解散サレマスルト解散ト同時ニ是等ノ金額ハ徵收停止ニナルノデアリマスガ、又斯様ナ場合ヲ考ヘタ時ニハ相當經理上ノ困難ガアルト思フノデアリマスガ、是等ノ打開ノ方策ニ付テ御考ヘガアルナラ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○重政政府委員 ソレ等ハ全部新團體ニ權利義務ヲ其ノ儘繼承致スコトニナリマスノデ、其ノ間ニ何等ノ間隙ナク新團體ニ於テヤツテ行ケルモノト考ヘテ居リマス
○金子(彦)委員 次ハ第六十二條デアリマス、中央農業會ノ總會ノコトガ規定シテアリマスガ、中央農業會ノ總會ハ諮問機關ノヤウニナツテ居リマス、而モ決算ノ如キハ監事ノ報告ニ止メテアルノデアリマスガ、是ト對照シテ地方農業會ノ總會ハ議決機關

ニ付テハ如何様ニ御考ヘニナツテ居リマス
○金子(彦)委員 尙ホ御伺ヒシテ置キタイノデアリマスガ、收入豫算トシテ現在各團體ガ豫算ニ計上ヲ致シテ居リマス賦課金デアルトカ、或ハ其ノ他ノ徵收金デアリマスルガ、團體ガ解散サレマスルト解散ト同時ニ是等ノ金額ハ徵收停止ニナルノデアリマスガ、又斯様ナ場合ヲ考ヘタ時ニハ相當經理上ノ困難ガアルト思フノデアリマスガ、是等ノ打開ノ方策ニ付テ御考ヘガアルナラ伺ツテ置キタイト思ヒマス

デアル、決算モ議決ヲ要スルコトナツテ居ルノデアリマスガ、中央ト府縣トノ間ニ其ノ總會ニ是程ノ差別ヲ付ケナケレバナラスト云フ理由ガ何處ニアリマスカ、伺ツテ置キタイ

○重政政府委員 實ハ私共ト致シマシテハ、實際問題ト致シマシテハソレ程非常ニ差別ガ付イテ居ルト云フ風ニモ考ヘテ居ラナイノデアリマスルガ、法律的ニ申シマスレバ、只今御述ベノヤウニソコニ非常ナ差ガアルヤウナ感じガ致ス譯デアリマス、地方農業會ノ方ハ御承知ノヤウニ、經濟事業ヲ執行致スノデアリマス、會員ガ出資ヲ致シマシテ經濟事業ヲ執行致シマス關係上、是ハヤハリ從來通り表決權ニ依ツテ、愈ト云フ時ハモノヲ決シテ行ク、斯ウ云フコトニシタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ考ヘデアリマシテ、中央農業會ノ方ハ指導統制ノ事業ヲ營ム機關デアリマスノデ、之ヲ強ヒテ總會ノ表決權ニ依ツテ決定シテ行クト云フヤウナコトヲヤラヌデモ宜イノデハナイカ、出來ルダケ是ハ總意ニ依ツテ決定ヲ致シテ行ク、和氣霽々ノ中ニ決定ヲ致シテ行クコトノ方ガ宜シイノデハナイカト云フヤウナ考ヘヲ以テマシテ、本案ノヤウニ致シタノデアリマス

○金子(彦)委員 次ハ第十八條デアリマス、之ニハ解散ヲ命ゼラレル團體ガ規定シテアリマスガ、其ノ中ニ茶葉組合モアリマスガ、茶葉組合ノ中ニハ新タナル農業團體ヨリ除外サレテ居リマス再製茶葉組合、或ハ内地商茶葉組合等モアルノデアリマスガ、是等ノ新農業團體ニ加入セザル部分ニ屬スル茶葉組合モ解散サセルノデアリマスカ
○重政政府委員 是ハ八十八條ニゴザイマ

スヤウニ特殊ノモノト致シマシテ、勅令ヲ以テ除外致スモノハ除外致ス、隨ツテ是デ除外致サレタモノハ統合ノ對象ニナリマセヌノデ、解散ハシナイ、從來通り存続ヲ致シテ行ク、斯ウ云フ譯ニ相成ルト考ヘマス
○金子(彦)委員 存続サセルト云フ御話デアリマスガ、茶葉組合規則ト云フモノモ廢止サレコトニナリマシタ時ニ、存続ノ價值アリヤ否ヤ、之ヲ伺ツテ置キマス
○重政政府委員 只今私ノ申上ゲタノハ少シ言ヒ過ギテ居リマスガ、茶葉組合ノ場合ニ於キマシテハ、商人ダケノモノハ必ラズ別途ニ團體ヲ作ラス、ト云フ行キ方ニ致シタイト考ヘテ居リマス

○金子(彦)委員 次ハ第九十二條デアリマス、第九十二條ニ行政官廳ハ地方農業會ヲ設立スル爲必要アリト認ムルトキハ各團體ニ對シテ分割ヲ命ズルコトガ出來ル規定ニナツテ居リマスガ、此ノ必要アリト認ムル場合、此ノ九十二條ノ場合ハドウ云フ場合デアリマセウカ、解釋ニ苦シンデ居ル譯デアリマス

○重政政府委員 此ノ九十二條ハ特ニ畜產組合等ノ關係ニ於テ適用セラレルノデアリマシテ、第八條ニ於キマシテ馬ニ關スルモノハ統合ノ對象カラ除外ヲ致スコトニナリマス、ソコデ馬及ビ牛ニ關スル畜產組合ニ於キマシテハ、其ノ馬ノ部分ヲ處理ヲ致サナケレバナラス、斯ウ云フ關係ガアリマスノデ、今ノ規定ノ適用ニ依リマシテ之ヲ分割ヲ致ス、斯ウ云フ考ヘデアリマス

○金子(彦)委員 次ハ解散ニ依ル財產處分ノ點デアリマスガ、郡ヲ單位トスル財產ノ處分ニ付テハ、當局ノ御説明ガアツタノデアリマスガ、私ニ付テ疑義ガアルノデアリ

マス、中央トシテモ府縣トシテモ、又町村トシテモ、解散合併ト云フ形ニナルノデアリマスカラ、財產ノ持寄りモ當然デアル次第デアリマスガ、郡單位ノ團體ト云フモノハ全ク解消スルモノデアリマスガ、此ノ解消スル團體ノ財產ヲ府縣ハ吸收スルト云フ理由ガ何處ニアルカ、斯ウ云フコトガ出來得ルモノデアアルカドウカ、之ヲ伺ツテ置キタイト思フノデアリマス、尙ホ財產ガ新團體ニ吸收サレル場合ニソレノ持ツテ居リマスル財產ノ高ニ相違ガアルノデアリマスガ、是等ノ合併後ニ於キマスル處理ハ如何デアリマセウカ、又解散ノ際ニ畜產組合トカ或ハ茶葉組合ノヤウニ農業會ヨリ除外サレルモノヲ含ンデ居ル所ノ團體ハ、其ノ財產ノ處分ヲ如何様ニ爲スベキカ、之ヲ伺ツテ置キタイ

○重政政府委員 郡團體ハ郡農會ヲ初メト致シマシテ、外ク所謂公法人デアリマス、隨テ其ノ持ツテ居リマス財產ハ、解散ヲスル際ニ於キマシテモ、個人ニ歸屬スベキ箇合ノモデナイト實ハ考ヘテ居リマス、今回團體統合ヲ致シマス際ニ於テ、ソレ等ノ財產ヲ以テ統合ヲ致スコトハ當然ノコトデアルト考ヘテ居リマス、而モ其ノ從來財產ヲ有シテ居リマシタ其ノ郡ニ於キマシテ、將來統合後ニ於キマシテモ、尙ホ其ノ財產ノ管理及ビ利用ニ付キマシテハ優先的ニ之ヲ認メテ行ク、實體ノアルヤウニ致シテ行クト云フ方法ヲ執リタイト私共ハ考ヘテ居リマスノデ、斯ウ云フヤウニナリマスルト、其ノ郡團體ノ所有致シテ居リマス財產ノ高ガ色々異ツテ居リマシテモ、是ハ殆ド問題ニナラナイ事柄デハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、唯最後ニ御指摘ニナリマシタ

○重政政府委員 郡團體ハ郡農會ヲ初メト致シマシテ、外ク所謂公法人デアリマス、隨テ其ノ持ツテ居リマス財產ハ、解散ヲスル際ニ於キマシテモ、個人ニ歸屬スベキ箇合ノモデナイト實ハ考ヘテ居リマス、今回團體統合ヲ致シマス際ニ於テ、ソレ等ノ財產ヲ以テ統合ヲ致スコトハ當然ノコトデアルト考ヘテ居リマス、而モ其ノ從來財產ヲ有シテ居リマシタ其ノ郡ニ於キマシテ、將來統合後ニ於キマシテモ、尙ホ其ノ財產ノ管理及ビ利用ニ付キマシテハ優先的ニ之ヲ認メテ行ク、實體ノアルヤウニ致シテ行クト云フ方法ヲ執リタイト私共ハ考ヘテ居リマスノデ、斯ウ云フヤウニナリマスルト、其ノ郡團體ノ所有致シテ居リマス財產ノ高ガ色々異ツテ居リマシテモ、是ハ殆ド問題ニナラナイ事柄デハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、唯最後ニ御指摘ニナリマシタ

○重政政府委員 郡團體ハ郡農會ヲ初メト致シマシテ、外ク所謂公法人デアリマス、隨テ其ノ持ツテ居リマス財產ハ、解散ヲスル際ニ於キマシテモ、個人ニ歸屬スベキ箇合ノモデナイト實ハ考ヘテ居リマス、今回團體統合ヲ致シマス際ニ於テ、ソレ等ノ財產ヲ以テ統合ヲ致スコトハ當然ノコトデアルト考ヘテ居リマス、而モ其ノ從來財產ヲ有シテ居リマシタ其ノ郡ニ於キマシテ、將來統合後ニ於キマシテモ、尙ホ其ノ財產ノ管理及ビ利用ニ付キマシテハ優先的ニ之ヲ認メテ行ク、實體ノアルヤウニ致シテ行クト云フ方法ヲ執リタイト私共ハ考ヘテ居リマスノデ、斯ウ云フヤウニナリマスルト、其ノ郡團體ノ所有致シテ居リマス財產ノ高ガ色々異ツテ居リマシテモ、是ハ殆ド問題ニナラナイ事柄デハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、唯最後ニ御指摘ニナリマシタ

○重政政府委員 郡團體ハ郡農會ヲ初メト致シマシテ、外ク所謂公法人デアリマス、隨テ其ノ持ツテ居リマス財產ハ、解散ヲスル際ニ於キマシテモ、個人ニ歸屬スベキ箇合ノモデナイト實ハ考ヘテ居リマス、今回團體統合ヲ致シマス際ニ於テ、ソレ等ノ財產ヲ以テ統合ヲ致スコトハ當然ノコトデアルト考ヘテ居リマス、而モ其ノ從來財產ヲ有シテ居リマシタ其ノ郡ニ於キマシテ、將來統合後ニ於キマシテモ、尙ホ其ノ財產ノ管理及ビ利用ニ付キマシテハ優先的ニ之ヲ認メテ行ク、實體ノアルヤウニ致シテ行クト云フ方法ヲ執リタイト私共ハ考ヘテ居リマスノデ、斯ウ云フヤウニナリマスルト、其ノ郡團體ノ所有致シテ居リマス財產ノ高ガ色々異ツテ居リマシテモ、是ハ殆ド問題ニナラナイ事柄デハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、唯最後ニ御指摘ニナリマシタ

ヤウニ分割ヲ致ス、或ハ農業團體ノ統合ノ對象ニナラナイヤウナ團體ガ其ノ會員トナルト云フヤウナモノノ所有致シテ居リマス財產ハ、其ノ儘一切新團體ニ持ツテ行カレルカドウカト云フ具體的ノ事情ニ付テハ、十分檢討ヲ要スル問題デアラウト存ジマス、是ハ分割等ノ際ニ於キマシテ、ソレノサウ云フヤウナ問題ニ付テハ具體的處理ヲシナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、サウ云フ際ニ於テ十分之公平ニヤツテ行キタイト考ヘテ居リマス。

○金子(彦)委員 次ハ第百條ニ付テ御伺ヒヲ致シマス、第百條ニ於テハ農會法、茶葉組合規則ガ廢止サレルコトニナツテ居リマスガ、其ノ廢止サレル時期ハドウ云フ時期デアリマスカ、又茶葉組合規則ニ依ル茶葉組合ガ廢サレマシタ場合ニ、一日モ忽セニスルコトノ出來ナイ取締等ニ付テハ、如何ナル方法デ之ヲ取締ラルル御方針デアリカ、之ヲ伺ツテ置キタイ。

○重政政府委員 第百條ノ農會法、ソレカラ茶葉組合規則ヲ廢止スル條文ノ施行期日ニ付キマシテハ、自ラ是ハ他ノ條文ト別個ニ取扱ハナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、全體ノ統合ガ完成ヲ致シマシテ初メテ此ノ百條ノ規定ヲ施行致スト云フコトニナルト考ヘルノデアリマス、隨テ只今御述べニナリマシタヤウナ色々場合ハ、大體ニ於テ起ラナイト考ヘテ居リマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ其ノ間隙ノナイヤウニ十分ノ措置ヲ講ジテ參リタイト考ヘテ居リマス。

○金子(彦)委員 モウ一ツ伺ツテ置キマス、府縣ノ農業會ノ場合デアリマスガ、現ニ産業組合ノ經營部門ト云フモノハ相當ニ大

キナモノデアリマスガ、ソレ等ノ條理ト云フモノ、即チ現在産業組合ノ行ツテ居ルヤウナ事業ニ關スル經理ト云フモノハ、是ハ特別會計ト云フヤウナモノデヤツテ行カレル御方針デアリマスカドウカ、ソレカラ普通常識ヲ以テ致シマスレバ、解散ト云フヤウナ場合ニハ、此ノ役職員等ニ對スル解散手當ト云フモノヲ支給スルノガ普通デアリマシテ、之ニ對スル經費デアリマスガ、是等ニ用ユル費用トシテ財產ノ一部ヲ處分スルト云フヤウナコトハ認メラレルモノデア

ルカドウカ、之ヲ伺ツテ置キタイと思ヒマス。

○重政政府委員 第一點ノ經濟事業ニ付テ特別會計ヲ設ケルカドウカト云フ御質問デアリマスガ、特別會計ト云ツテ適當デアルカドウカハ問題デアリマスガ、何等カ經理上區分ヲ致シタ方ガ實情ニ適スルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、謂ハバ特別會計的ニ區分トデモ申シマスカ、サウ云フ風ナコトヲ一應考ヘタイト存ジテ居リマス、ソレカラ第二ノ解散手當ヲ支給スル場合ニ於ケル財產處分ヲ認メルカドウカト云フ問題デアリマス、是ハ私共ノ希望ト致シマシテハ新團體ヲ結成致シマシテ、其ノコトニ依ツテ其ノ結成前ノ狀況ヨリ新團體ガ弱體ニナルト云フコトハ極力避ケナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ團體統合ノ問題ガ、最近ニ於キマシテ世間ニ喧シク論議サレルヤウニナリマシテカラ、御承知ノ通り無暗ニ財產ノ處分ヲ致スコトヲ、行政手段ニ依ツテ一應制限ヲ致シテ參ツテ居ルト云フヤウナ實情デア

ナル譯デアリマス、併シナガラ御述べニナリマシタ通りニ、解散ヲヤリマス場合ニ

於キマシテハ、解散手當ト云フヤウナモノヲ支給スルコトガ一般ノ會社等ニ於ケル例ニナツテ居リマス、隨テ此ノ團體統合ノ際ニ於キマシテモ、解散手當ト云フヤウナモノヲ一般ノ役職員ニ出シテモ宜ササウナモノダト云フ考ヘモ實ハ致シテ居ルノデアリマスガ、併シナガラ解散手當ヲ出シマシタ際ニ於キマシテハ、其ノ從前ノ役職員ヲ其ノ儘ニ引繼ガナイト云フコトガ、多クノ例ニ見マスルト、前提ノ條件ニナツテ居ルヤウデア

リマス、ソコデ是ハ統合致シマス際ニ、具體的ニ從前ノ役職員ヲ其ノ儘一應ハ引繼グカ、或ハ新團體ニ於テハ之ヲ全部新タナルモノトシテヤリ替ヘテ行クト云フ建前ダ參ルカト云フコトハ、具體的問題トシテ何レゾ執ルカト云フコトニ依ツテ、解散手當ノ支給ト云フヤウナコトモ自ラ決定セラレルコトト存ズルノデアリマス、サウ云フ關係デアリマスノデ、一概ニ此處デ解散手當ノ支給ガ宜イト云フコトモ、マダ抽象的ニ私ハ言ヒ兼ネルノデアリマス、更ニ役員會ニ付キマシテハ、先程モ奧委員カラノ御希望モアリマシタヤウニ、功勞ニ酬ユルト云フヤウナコトモ、是モ一ツノ手段トシテハ考ヘラレルコトデアルト思フノデアリマス、サウ云フヤウナ色々事情ガアリマスノデ、抽象的ニ、原則的ニドウスルト云フコトハ只今ノ所一寸申シ兼ネル譯デアリマス、心持ハ只今申上ゲマシタヤウナ心持ヲ持ツテ居リマス。

○金子(彦)委員 此ノ質問ハ以上デアリマス。

○東郷委員長 赤城宗徳君

○赤城委員 先程奧委員カラ、條文ヲ見テ精神的ナ方面ガ缺ケテ居リハシナイカト云

フ御質問ニ對シマシテ、農林次官カラ、勿論農業ニ關シテハ精神的ナ問題ヲ重視シテ居ル、斯ウ云フ御答辯ガアリマシタ、私モサウデナクテハナラヌト考ヘルノデアリマス、サウ云フ點デ私ハ昨日朝日新聞ヲ見テ驚イタコトデアアルノデアリマス、是ハ何レ農林大臣ニ指導精神ヲ御聽キシタイト考ヘテ居ルノデスガ、昨日ノ朝日新聞ノ中ニ、炭ガ足ラヌ、鎮守ノ森モ伐リ倒セ、聖戰完勝ニ役立テルノダト云フ其ノ記事ノ中ニ、農林省デハ國有林ノ積極的ノ伐採ト併行シテ、奥山ノ民有林ハモトヨリ屋敷林ヤ並木、鎮守ノ森等都會地モ含メテ平地林ノ一大供出運動ヲ實施ト云フコトガ出テ居ルノデア

リマス、是ハ新聞ダケデ、本當ニ農林省トシテ農業或ハ農村ノ指導精神トシテ、鎮守ノ森モ伐リ倒セト云フヤウナコトデアツタナラバ、是ハ容易デナイ、斯ウ云フ風ニ私ハ考ヘル、石ガ足りナクナツタナラバ自分ノ墓場ノ石碑ヲ使ツテモ宜イト云フヤウナコトニマデ行クヤウナ指導精神デ農村ヲ指導シ、或ハ農業團體ヲ指導監督スルト云フヤウナコトデアツテハ容易デナイ、斯ウ云フ風ニ先刻考ヘ付イタノデアリマスガ、此ノ點ニ付キマシテモウ一度精神的ナ指導方針ヲ御開明願ヒタイと思ヒマス。

○重政政府委員 鎮成ノ必要デアリマスコトハ申上ゲルマデモナイコトデアアルノデアリマス、一般ノ國民鎮成ト致シマシテハ、ソレノ所管官廳ニ於テソレガ實施ヲ國民運動トシテ致シテ居ルノデアリマス、厚生省、大政翼贊會等ガ中心ニナツテ、全國的ニ鎮成運動ノ展開ヲ致シテ居ルノデアリマス、農業團體ニ於キマシテモ勿論其ノ必要ハ私共認メテ居ルノデアリマシテ、現ニ帝

國農會ニ於カレテモ私共ノ方ト協力ヲ致シマシテ、技術員ノ鍊成施設ト云フモノヲ實施致シテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、將來ニ於キマシテモ益、サウ云フ方面ニ吾等トシテハ力ヲ注ギタイト考ヘテ居リマス、唯ソレハ當然ノコトデアリ、又斯ウ云フ時局ニナリマス、サウ云フコトガ前提ニナラナケレバナラス、一面ニ於キマシテハ、國民運動トシテノ鍊成施設ノ實施モアリマスノデ、此ノ團體ト致シマシテハ特ニソレヲ掲記致サナカツタト云フニ過ギナイノデアリマス、サウ云フ風ニ御諒承ヲ願ヒタイト考ヘマス

○赤城委員 根本精神ニ付キマシテハ追テ又御尋ネシタイト思ヒマスノデ、他ノコトニ移リマス、先程杉山委員カラモ質問ガアツタヤウデアリマスガ、尙ホ本會議ノ席上デ石坂君ノ質問ニ對シテ、農業團體ノ目的ガ國策ニ即應シテ居ル農業ノ整備發達ヲ圖ル云々、斯ウアルガ、農業團體ガ創意ト責任ヲ以テ食糧増産ニ邁進セシムベキモノダト云フ考ヘニ對シテ、條文ニハツキリシテ居ラヌガドウカト云フ質問ニ對シテ、大臣ハ、勿論國策ニ即應スル爲ニハ農業團體ノ創意ト責任ヲ以テ食糧増産其ノ他ニ邁進シテ貫フコトヲ含シテ居ル、斯ウ云フヤウナ御答辯ト聽イテ居リマス、斯ウ云フヤウニナリマスト先程質疑ガアリマシタヤウニ、重要産業團體令ノ統制會ニ似タヤウナ形ニナリマシテ、勿論統制會デアリマセヌガ、創意ト責任ト云フコトニナリマスルト、所謂經濟新體制ノ思想カラ出テ來タモノデ、統制會ノ考ヘ方ト非常ニ近寄ツテ居ルト考ヘルノデアリマス、ソレニ對シマシテ先程御答辯ガアリマシタガ、國策會社ノ事業ト云フヤウナモノニ對シマシテハ、將來整理シテ

農業團體ハ移スベキモノハ移ス、斯ウ云フコトデアリマスルガ、官廳ノ權限ヲ移讓スルト云フコトニ對シテハ、ハツキリシタ御答辯ガナカツタヤウデアリマス、殊ニ此ノ十一條ノ目的等ニ見マシテモ「農業ノ統制ニ關スル施設」ト云フコトガ新シイ農業團體ノ事業ノ中ニ入ッテ居リマスルノデ、此ノ統制ガドレ位ノ範圍ヲ含ムカ、是ハ後程御尋ネシテ見タイト思フノデアリマスルガ、此ノ統制ニ關係シテ來マス、相當農業團體ガ權限ヲ持ツコトニナツテ居リマセヌト、統制ガ十分ニ行ヘナイト考ヘルノデアリマス、其ノ點ニ付キマシテ將來トモ此ノ條文ノ中ニモ、會員デナイモノニ對シテ統制ニ服セシムルト云フヤウナコトモアリマスノデ、サウ云フ點カラモ伺ヒマスガ、モツト權限ヲ移讓スルト云フヤウナ御考ヘガ將來アルノデアリマスルカドウカ、其ノ點ヲ御尋ネ致シタイト思フノデアリマス

○重政政府委員 屢、統制會ト此ノ農業團體トノ比較ノ問題ニ付テ御論議ガアルヤウデアリマスルガ、統制會ト農業團體トハ、其ノ對象タルモノガ一ハ工業デアリ、一ハ農業デアリマスカラ、自ラ其ノ性質ガ非常ニ異ツテ居リマスノデ、同様ニ之ヲ論ズルトハ出來ナイト考ヘテ居ルノデアリマス、只今ノ所此ノ農業團體ニ對シテ政府ノ權限ヲ特ニ移讓スルト云フヤウナ目ボシイモノハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、此ノ法案ニ於キマシテハ指導事業ト經濟事業ヲ渾然一體ト致シマシテ、同一ノ團體ニ於テ之ヲ執行ガ出來ルコトニ致シマシテ、其ノ間ノ食糧其ノ他ノ重要農產物ノ計畫生産ヲ致シマスニ上ニ於キマシテ、綜合的ナ計畫及ビ運營ヲ期シ得ル建前ヲ執ツタノデアリマス、

更ニ又團體長ノ統制ヲ若干強化ヲ致シマシテ、其ノ意味ニ於キマシテ團體長ガ十分ナル責任ヲ取ツテ、其ノ創意ヲ具現致シ得ルヤウニ致シ、更ニ又其ノ責任ヲ重大ナモノト致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○赤城委員 ソコデ「農業ノ統制ニ關スル施設」ト云フコトガ事業ニナツテ居リマスルガ、是ハドレ位ノ範圍マデアルカ、八條ニ農業トハ耕作、養畜又ハ養蠶ノ業務及之ニ附隨スル業務」トアルガ、此ノ法案ニ於テ農業ト云フノハ非常ニ狹ク定義シテアルヤウデアリマスルガ、此ノ事業ノ中ニ於ケル「農業ノ統制ニ關スル施設」ト云フ農業ト同ジコトヲ意味スルノデアアルカ、地方ノ實情カラ致シマスレバ、又現在農會等ニヤラシテ居ル統制ニ致シマシテモ、勞務統制トカ、或ハ物資配給ノ問題、或ハ又將來段々時局ガ緊迫致シマシテ、勞務モ其ノ他モ非常ニ不足スル、農業團體其ノ他デ土地ヲ管理サセナクチャナラスデヤナイカト云フヤウナ事態ナドモ來ナイトハ考ヘラレナイト思フノデアリマスガ、サウ云フ必要ハ眼ノ前ニ澤山アルノデスガ、此ノ「農業ノ統制ニ關スル施設」ノ農業ト云フノハ、第八條ニ定義サレテ居ル農業ノ意味カ、又第八條ノ農業ト云フモノハモツト廣イ意味ニ解釋シテ宜イカドウカ、其ノ點ヲ御尋ネシタイト思ヒマス

○重政政府委員 第八條ニ於ケル農業ノ趣旨ト全然同様デアリマシテ、第八條ニ於ケル農業ト云フ趣旨ハ之ニ附隨スル業務ト云フコトガ附イテ居リマスノデ、只今御述ベニナリマシタヤウナ資材ノ配給デアリマストカ、或ハ農產物ノ加工デアリマストカ、或ハ勞務ノ問題デアリマストカ、サウ云フモノハ總テ此ノ第八條ニ附隨業務トシテ包含

ヲシテ居ルト云フ風ニ考ヘテ居リマスカラ、御述ベニナリマシタヤウニ、必ズシモ此ノ農業ト云フ意味ガ狭イモノデハナイノデアリマス、左様ニ御了承ヲ戴キタイト考ヘマス

○赤城委員 農業團體ノ性格ト致シマシテ職能團體デモアリ、地域團體ノ性質モ十二分ニ帶ビサセル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマスガ、其ノ爲ニ當然組合員タル資格ガアル其ノ以外ノ所謂員外加入モ認メテ居レバ、統制ニ服セシメル者モ、組合員以外ノ者モ農業團體ノ統制ニ服セシメルト云フヤウナ點カラ見マシテ、地域的ナ團體ト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマスルガ、殊ニ農業團體ノ對象トシテ考ヘル時ニ、個々ノ農家ト云フコトデナクシテ、ヤハリ日本ノ農業政策ハ村——農村ト云フモノヲ對象トシテ考ヘナケレバナラナイト思フノデアリマス、私ハ此ノ會員ノ資格ナドニ付キマシテモ、其ノ地區ノ内ニ於テ農業ヲ營ム者、此ノ「營ム者」ト云フノハ世帯主ヲ言フノデスガ、實際ニヤツテ居ル者ヲ言フノデスカ、其ノ點モ御聽キシタイノデスガ、斯ウ云フ「者」ト云フヨリモ家、農業ヲ營ム家、斯ウ云フモノヲ組合員ノ當然ノ資格ニスベキモノデナイカト考ヘルノデス、昨日配付ヲ受ケマシタ農業團體法ニ基ク主ナル命令事項ノ中デ、第十一條ノ命令事項、其ノ信用事業ノ員外利用ト云フ所ニハ「會員ト同一ノ家ニ在ル者」斯ウ云フ考ヘ方ガ一寸出テ居ルノデスガ、個人ヲ對象トシテ行クト云フヨリモ、日本ノ農業ト云フモノハ農家、家ト土トシツクリシタ組織ヲ舊來持ツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ點デ農業ヲ營ム者ト云フコトナドモ、本當ハ農業ヲ營ム家、斯ウ云フ風ニ考

ヘルベキデアリ、又職能のナ考ヘデ行キマスト、非常ニ從來ノヤウナ對立感情ヲ繼續スルコトニナツテ來マス、産業組合ノ功績偉大ナルモノガアルノデアリマスルガ、併シ此ノ産業組合ハ自由主義時代ニ資本主義ニ對抗スル爲ニ發達シテ來マシタ爲ニ、兎角資本主義ニ對抗スル、之ヲ是正スルコトハ宜イト致シマシテモ、ドウシテモ個人主義のナ考ヘ方ガマダ本當ニ脱ケ切ツテ居ラヌ、斯ウ云フ點カラ見マシテモ、今度ノ新團體法ニ於キマシテハ、今マデノ指導精神ト餘程變ツテ來ナケレバナラヌ、職能的ナモノデナクシテ、ヤハリ地域のナモノトシテ村ヲ對象トシ、家ヲ對象トスル、斯ウ云フ精神デ行カナケレバナラナイト私ハ考ヘルノデアリマス、其ノ點デ此ノ農業團體ノ性格ト致シマシテハ、地域團體タル性格ヲ持ツテ居ルトハ考ヘマスガ、其ノ點ト尙ホ當局カラ御答辯ヲ御願ヒシタイト考ヘマス

○石黒政府委員 農業ヲ營ム者ノ趣旨ハ、農業ヲ營ム世帯主ト云フ風ニ考ヘテ居リマス、從來ノ民法的ナコトヲ必ズシモ其ノ儘ニ移スト云フヤウナコトデナク、農村ノ狀態ニ即シタヤウニ今後ノ運營ノ題目等ニ付テモ決メテ參リタイト存ジテ居リマス、尙ホ此ノ農業團體ノ性格ニ付テノ御尋ネニ付キマシテハ、大體御説御同感デゴザイマシテ、日本ノ農業ノ發展ニ付テ、其ノ手段トシテノミナラズ、又農村自體ノ發展ト云フモノニ付テ農業會ハ努メナケレバナラヌノデアリマシテ、此ノ農業ノコトニ付キマシテハ、今日ノ場合ニ於テ御承知ノヤウニ自ラ農業ヲ營ンデ居ラナイ者デモ、此ノ農業ノ發展ト云フコトニ付テ非常ナ關心ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、殊ニ農村ニ於キマシ

テ、自ラハ農業ヲ營ミマセズデモ、其ノ村ノ發展、村ノ一ツノ團結シタル生活ト云フモノニ付テハ皆心ヲ一ツニスルノデアリマス、其ノ場合ニ於ケル村ノ農業ノ發展ト云フコトハ、其ノ村ニ住ム人トシテ誰シモ非常ナ關心ヲ持ツ所デアリマス、是ハ豫テ政府部内ニ於テ色々話合ヒマシタ上ニ於キマシテモ、必ズシモ吾々ノミナラズ其ノ他ノ部門ニ於テモ、其ノコトヲ寧ロ強調ヲサレル向モアルノデアリマシテ、其ノコトガ或ハ町村自治ト此ノ農業會トノ關聯ニ付テノ考慮ト云フヤウナコトニモ發展致シテ參ツテ居ルヤウナ譯デアリマス、左様ナ次第デアリマシテ、御説ノヤウナ風ニ私共モ考ヘテ居リマス

○赤城委員 大體地域團體ノ性質ヲ相當持ツテ居ルト考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○石黒政府委員 嚴格ナル意味ニ於テ、所謂法律的ナ地域團體ト云フモノハ、團體ノ組織ノ一ツノ要素トシテ地域ヲ認メルト云フコトデアリマス、デアリマスカラ、學究的ナヤカマシイ意味ノ地域團體ト云フコトデハナイ譯デアリマスガ、所謂地域のナ團體ト云フコトハ左様ナモノデアラウト考ヘテ居リマス

○赤城委員 第十條ニ依リマス、農業會ノ目的ガ、農業ニ關スル國策ニ即應シ農業ノ整備發達ヲ圖リ且會員ノ農業及經濟ノ發達ニ必要ナル事業ヲ行フコトトナツテ居リマシテ、會員ヲ對象トシテ居ル、サウシテ十一條モ、必行事項及ビ任意事項等總テ「會員ニ必要ナル」トカ、「會員ノ」ト云フコトニナツテ居リマスガ、任意事項ノ中、第十一條第二項第四號ダケハ農業ニ從事スル者ノ福利増進ニ關スル施設トアリ、他ハ會員ヲ

目標トシテ居ルニ拘ラズ、福利増進ニ關スル施設ダケハ、農業ニ從事スル者ト云フコトニ致シテ居リマスル理由ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○石黒政府委員 之ニ付キマシテハ先ニ總務局長カラモ一應御答ヘヲ致シマシタ通り、此處デドウシテ特ニ非常ニハツキリシタ考ヘテ持ツテ之ヲ書イタカト申シマス、事實ヲ申シマス、現在ニ於ケル農會ノ事業ヲ其ノ儘書寫シタト云フコトノ方ガ正直ナ御答ヘデアル譯デアリマス、唯強ヒテソコニ理論的ナ區別ヲ見マスルナラバ、例ヘバ農家ノ雇人ハ農家ノ家族ト云フヤウナ者ノ爲ニモナルヤウナ福利増進ノ施設ト云フヤウナコトモ此處デハ考ヘラレル、ソレカラ物ノ購買トカ或ハ販賣トカ云フヤウナコトニナリマス、是ハ農業者ハ世帯主ガ會員トナツテ居リマシテ、サウ云フ販賣トカ購買トカ云フヤウナコトハ、世帯主ガ販賣購買ヲヤルト云フノデ、ソコニ特ニ「農業ニ從事スル者」ト云フヤウナコトヲ云フヨリモ、寧ロ「會員ノ」ト云フコトニ致シマス方ガ事ノ性質上適切デアルト云フ風ニ考ヘラレルノデアリマシテ、ソコニ自ラ「會員」或ハ「農業者」或ハ「農業ニ關スル」ト云フヤウナ區別ガ出テ參ツタト云フ風ニ解シテ然レベキカト思フノデアリマス、但シ實際的ナ經過ハ、從來ノ農會或ハ産業組合其ノ他ノ統合サレル團體ノ事業ヲ見マシテ、ソレ等ノ中適當ナルモノヲ此處ニ集成致シマシタ關係上、自然斯ウナリマシタヤウナ次第デアリマス

○赤城委員 先程モ一寸山口君カラ質問ガアツタヤウデスガ、二十九條ノ町村農業團體長ノ選任ノ方法デアリマスガ、市町村長ハ町村會ノ選舉ニ依ツテ知事ガ認可スル、

町村農業團體長ハ市町村長ノ意見ヲ徵シ地方長官ガ任命スル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、之ヲナゼ區別シタカト云フコトニ付キマシテハ、先程御答辯ガアツタヤウデアリマス、私ハ其ノ中デ、「市町村長ノ意見ヲ徵シ」ト云フコトヲ特ニ加ヘタ理由ヲ御尋ネシタイト思フ、提案サレテ居リマス町村制ノ改正案ニ依リマス七十二條ノ二ニ「町村長ハ町村内ニ於ケル各種施設ノ綜合的運營ヲ圖ル爲ニ必要アリト認ムルトキハ町村内ノ團體等ニ對シ必要ナル指示ヲ爲スコトヲ得」此ノ場合ニ於テ其ノ指示ニ從ハザルトキハ町村長ハ當該團體等ノ監督官廳ノ措置ヲ申請スルコトヲ得」斯ウ云フ風ニ七十二條ノ二ニ於テ團體等ニ對シ必要ナル指示ヲ町村長ガナス權限ガ示サレテ居リマス、其ノ指示ニ從ハナイ時ハ更ニ監督官廳ノ措置ヲ申請スルコトヲ得、斯ウ云フ風ニ條文ニ決ツテ居ルノニ、農業團體長ヲ總會ノ推薦ニ依ツテ決メル場合ニ、具體的ニ尙ホ町村長ノ意見ヲ徵スル、別ニ其ノ際意見ヲ徵シナクデモ、此ノ七十二條ノ二ニ依ツテ町村長ハ指示ヲナスコトガ出來ルニ拘ラズ、更ニ又具體的ナ問題ノ町村團體長ノ選任ノ場合ニ意見ヲ徵スル、斯ウ云フ屋上屋ヲ重ネルヤウナ規定ヲ茲ニ設ケタ理由、ソレヲ御聽キシタイ、假ニ總會ニ於テハ甲ト云フ者ヲ推薦シタ、市町村長ハ其ノ推薦ニ反對デ乙ト云フ者ヲ内申カ何カスル、地方長官ハ其ノ何レヲ採ルカ、或ハ又地方長官ハ警察署長カ何カノ調査ニ依ツテ、丙ナラ丙ヲ適當ト認メル、斯ウ云フヤウナ場合モ生ズルト思フ、「市町村長ノ意見ヲ徵シ」ト云フコトガナケレバ、モツト簡單ニ總會ニ於テ推薦シタ

モノガ適當デアルカドウカト云フ場合ニ、町村長ガ指示ヲシタリ或ハ又監督官廳ト内交渉シタリ、色々ナコトモ出來ルト思フノデスガ、「市町村長ノ意見ヲ徵シ」トハツキリ言ツテ居リマス、ソコニ市町村長ノ意見ガ具體化シテ來タ場合ニ、町村內ニ於ケル紛糾等ガ生ズル虞ハナイカドウカ、サウ云フ點デ町村制ノ改正ノ中ニハ町村長トシテ團體等ニ對シ必要ナ指示ヲナス、或ハ監督官廳ノ措置ヲ申請スルト云フコトニナツテ居ルニ拘ラズ、更ニ市町村長ノ意見ヲ徵シ「下云フコトヲ加ヘテ居リマス」理由ヲ御尋ネシタイト思ヒマス

○石黒政府委員 只今ノ御話ノ町村制方面ニ於ケル指示、是ハ團體ノ仕事等ニ付テノ指示デアリマス、而モ町村長ハ別ニ監督權ヲ持ツテ居ル譯デハナイノデアリマシテ、全般ノ事情ヲ見テ居リマシテ、ドウモ斯ウシタ方ガ宜シイ、眞ニ團體ノ爲メ、又其ノ町村ノ爲ニ宜シイ、斯ウ考ヘタ時ニ指示ヲ致スノデアリマス、別段ソレハ市町村長ガ監督權ガアツテヤル譯デハナイノデアリマス、唯ソレノ聽カレナイ場合ニハ、農業團體ニ對スル監督官廳タル資格ニ於ケル地方長官ニ是ガ措置ヲ申請スルコトガ出來ル、地方長官ト云ヒマシテモ詰リ地方長官ノ性格ノ中ノ經濟部、農政方面ノ性格ニ於ケル地方長官ヲ此ノ場合ニ於ケル監督官廳ト見ルノデアリマスガ、左様ナ性格ニ於ケル地方長官ノ措置ヲ申請スルコトガ出來ルト云フノガ規定ノ趣旨デアリマス、アノ指示ノ場合ニ、團體長ヲ斯ウ云フ人ヲ選ンダラドウカト云フヤウナ指示ト云フコトニハ私ハ考ヘラレナイト思ヒマス、會長ハ總會或ハ總會ニ代ルベキ總代會ガ、眞ニ自分達ノ平

常ニ於ケル經驗ニ徵シテ、斯ク／＼ノ人ガ會長トシテ然ルベキダト良心ヲ以テ推薦スベキデアリマシテ、其ノ推薦シタ者ニ付テ市町村長ハ意見モ述べマスルシ、又地方長官ハソレニ付テノ任命モスル譯デアリマス、此ノ場合ニ於キマシテハ總テノコトガ何レガ正シイカト云フコトハ、恐ラク私ハ事實ガ最も有力ナル判斷者トナルベキモノダト思フノデアリマス、地方長官ガ任命スル場合ニ於テハ、必ズ推薦シタ者ニ付テ任命シナケレバナラヌコトハ當然デアリマス、此ノ場合ニ於キマシテ市町村長ノ意見ヲ聽ク場合モゴザイマセウシ、或ハ聽カナイ場合モアル、意見ヲ徵スルノデアリマシテ、是ハ參考ニスル譯デアリマス、地方長官ガ任命ヲ致シマシタリ、或ハ市町村長ガ意見ヲ述ベタリスルコトハ、要シマスルニ此ノ農業會ト云フモノノ仕事ガ極メテ重要ナコトデアリマスノデ、謂ハバ市町村長モ、地方長官モ、共々ニ農業會ノ爲ニ心魂ヲ注グト云フヤウナコトニ吾々ハ解スルノデアリマス、餘談ニナリマシタガ、要シマスルニ此ノ指示ノコトト、此ノ場合ノ意見トハ稍、是ハ使ヒ途ガ違フヤウニ存ジマス

○赤城委員 更ニ其ノ條文中デ御聽キシタイノデスガ、推薦ト云フ言葉デアリマス、是ハ多數決デ行クモノデスカ、ソレトモ統裁のニヤツテ行クモノデアリマスルカ、大體農業團體ヲ紛糾サセナイ意味ニ於テ、サウ固苦シクナク推薦ト云フ言葉ヲ使ツタノカトモ推察サレマスガ、此ノ推薦ト云フコトニ付キマシテドウ云フ方法ガ推薦ト云フ形ニナルモノカ、一ツ御尋ネ致シタイ

○石黒政府委員 總會ニ於ケル推薦デゴザイマス、ソコデ突詰メタ場合、此ノ總會ニ

於テ意見ガ分レタラ一體ドウスルカ、通常ノ場合ニ付テノ指導トシマシテハ、殊更ニ總會ニ於テ表決ヲシテ、一票二票ヲ爭フヤウナコトハ致サセクナイト思フノデアリマスガ、併シ結局ニ於テハヤハリ選舉ニ依ラザルヲ得ナイノデハナイカ、詰リ表決ニ依ラテ最後ニ殘スコトハ已ムヲ得ヌダラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○赤城委員 今ノ二十九條ノ三項ノ「支部區域內ノ市町村農業會ノ會長ヲ以テ組織スル會議」此ノ會議ハ支部長ヲ推薦スル爲ノ會議デ、其ノ他ノ權能ハ全然考ヘテ居ラナイノデアリマス、ソレニ附加ヘテ尙ホ此ノ會議ヲ召集スル召集權者ハ誰ナノデスカ、此ノ二點ニ付テ御尋ネシタイト思ヒマス

○石黒政府委員 此ノ法案ノ上ニ於キマシテハ、此ノ會議ト云フモノハ單ニ支部長タル理事ヲ推薦スルコト云フコトニ盡キテ居リマス、實際ノ運營ニ於キマシテハ、此ノ種ノ會議ガ郡ノ支部ノ仕事ノ上ニ色々盛ラレルト云フコトモ想像致サレルノデアリマス、ソレカラ此ノ會議ノ召集ハ道府縣農業會ノ會長ガ致スベキモノト考ヘマス

○赤城委員 根本的ノ問題デ尙ホ農業政策等ニ付テ御聽キシタイト思ヒマスガ、是ハ別ノ機會ニ御許シテ御願ヒ致シタイト思ヒマス

○東郷委員長 承知致シマシタ——土屋源市君

○土屋(源)委員 私ハ大分了解ヲ致シマシタガ、殘サレタ二、三ノ問題ニ付テ御尋ネ申上ダタイト思ヒマス、第一條ニアリマスル農業團體ノ組織デアリマスルガ、其ノ中ニ山林關係ノ林業團體ガ除カレテ居ルノデアリマス、是ハ色々ノ意味カラ御研究ノ結果

デアラウト思ヒマスガ、山村地方ニ於ケル農業生活ハ山林ト非常ニ密接不可分ノ關係ガアリ、殊ニ現下要請サレテ居リマスル木材、或ハ薪、木炭、斯ウ云フモノノ供出關係ナドハドウモ農村ニ於ケル一般農業者トノ間ニ於テ非常ニ重大ナル關係ヲ持ツテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ關係ガ一體ニナラヌト、一方山林ノ方面ノ事業ガ順調ニ行カヌノデアリマス、又農村方面ニ於テモ其ノ間ガ極メテ統一アル、連絡アル、緊密ナル關係ニ於テノ圓滿ニ行クノデアアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ主トシテ農村ノ實情ノ立場カラ考ヘテ居ルノデアリマスガ、ソレガ除外サレタト云フコトハ、山村方面ニ於テ非常ニ遺憾ナコトダト思フノデアリマス、折角ココデ統合出來テ此ノ林業方面ヲ除カレタト云フコトヲ遺憾ニ思ヒマス、ソレニハ已ムヲ得ヌ事情ガアルト思ヒマスガ、其ノ事情ヲ率直ニ御話ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○石黒政府委員 私大キク全國的ニ森林業ト云フモノヲ考ヘテ見マスルト、ドウモヤハリ森林業其ノモノニ付テノ中心のナ團結ト云フモノガ必要ノヤウニ考ヘラレマシテ、豫テ森林關係ノ各種團體ヲ統合シテ、現在ノ全國森林組合中央會ト云フモノガ中央ニ出來テ、其ノ系統團體ガ全國的ニ擴ガツテ居ル譯デアリマス、左様ニ見地カラ致シマシテ今回農業會ノ關係ニ於キマシテハ、森林關係ハ森林會トシテ別ニ置クベキモノデアルト云フヤウニ考ヘテ別建ニ致シタノデアリマス、今御話ノ如ク、實際山村ニ於テ森林ト農業ト云フモノガ色々ト相關聯シテ密接ナル關係ニアルコトハ御説ノ通りデアリマシテ、ソレニ關聯シテノ御懸念ハ洵ニ御

尤モニ存ズルノデアリマス、唯全體ノ法
制ノ立テ方トシテハ左様ナ點モゴザイマス
ガ、全國的ニハヤハリ森林業ト農業ト云フ
モノヲ今日ノ情勢ニ於テ分テ行ツタ方ガ
宜カラウト云フコトデ分ケマシタノデアリ
マス、尙又山村ニ於キマシテモ、森林組合
ニ加入シナイ地元森林ノ所有者デアルトカ、
或ハ薪炭關係ノ業者デアルトカ云フモノモ、
此ノ農業會ノ方ニ加入致サセル積リデ居リ
マス、其ノ上デ實際ニ於テ此ノ村ニ於テ森
林ノ方面ト、ソレカラ農業ノ方面トガ十分
連絡ガ取レテ巧ク參ルコトヲ、私共ト致シ
マシテハ期待致ス次第デゴザイマス

○土屋(源)委員 其ノ點ハ大體了解致シマ
シタガ、尙ホ一、二御尋ネ申上ゲタイノハ、
是ハ第十一條或ハ第十五條ニ關係ガアルカト
思ヒマスガ、十一條ノ會員以外ノ者ノ利用、
十五條ノ命令事項ニ關係ガアルノデアリマ
スガ、此ノ市街地信用組合ト云フモノハド
ウ云フ限界ニ於テ御決メニナルノデアリマ
スカ

○重政政府委員 一寸御質問ノ要旨ガ受取
リ兼ネマシタノデ、或ハ御趣旨ニ副ハナイ
答辯ヲ致スカモ知レマセヌガ、市街地信用
組合ノ設置セラレマス場合ニ於ケル市街地
ノ指定等ノ問題ハ、現在ト大體變リハナイ
積リデ居ルノデアリマス、現在ヤツテ居リ
マスヤウナヤリ方ニ依リマシテ大體市街地
ノ指定ヲ致ス、斯ウ云フヤウニ御諒承戴イ
テ宜カラウト考ヘマス

○土屋(源)委員 大體現在ハ市街地信用組
合ト總稱サレテ居リマスガ、或ハ準市街地信
用組合ニ看做サレテ居ルモノトカ色々アル
ヤウデアリマス、是ハ現在市街地信用組合
トハツキリ定マツテ居ルモノヲ意味スルノ

デアリマスガ、町ノ少シ大キイ所ニ準市街
地信用組合ト云フモノガアルノデアリマス
ガ、其ノ關係ハ如何ニナルノデアリマスガ
○重政政府委員 市街地信用組合ニ二種類
アツテ、準市街地信用組合ト云フモノガアル
ト云フ御話デアリマスガ、是ハ法令的ニハ
恐ラク市街地信用組合ハ一ツデアリマス、
通稱サウ云フヤウナ言葉ガアルノデハナイ
カト思ヒマスガ、惟フニ市制施行地ニ於ケ
ルモノハ、是ハモウ市街地信用組合デアリ
マスガ、町村ニ於キマシテモ是ハ主務大臣
ガ市街地ト指定致シマスレバ、市制施行地
ニアル市街地信用組合ト同様ナモノニナル
ノデアリマス、其ノ意味ニ於キマシテ兩種
アルト云フヤウナ御言葉デアツタノカトモ
考ヘマスガ、法律關係ニ於キマシテハ、是
ハ何レモ同ジ取扱ヲ受ケテ居リマス

○土屋(源)委員 是ハマダ衆議院ノ方ニ御提
案ニナツテ居リマセヌカラ、御尋ネスルノ
ハ如何カト思ヒマスガ、今度商工組合法ガ
制定サレルト云フ趣キデアリマスガ、從來
ノ此ノ商業組合、工業組合ト云フモノガ、
商工組合ニナルノデハナイカト思ヒマス、
ソコデ商業組合ニ於テハ貯金ノ取扱ト云フ
項目ガアルノデアリマスガ、今度ノ商工組
合法ハマダ見ナイカラハツキリ致シマセヌ
ガ、此ノ點ハ政府當局ニ於テハ關聯ノアル
問題デアリマスカラ、御承知ニナツテ居ル
ト思ヒマスガ、如何デアリマセウカ

○重政政府委員 今度ノ商工統制組合法案
ニ於テモ、從來商業組合等ニアリマシタト
同様ニ、貯金ノ取扱ガ出來ルト云フコトニ
ナツテ居ルト承知致シテ居リマス
○土屋(源)委員 既往ノ實情カラ申シマス
トハ勿論デアリマスガ、村落ニ於テモ相當市街

地ヲ成シテ、商工方面ノ住民ガアルノデア
リマス、是等ノ地方ニハ從來商業組合ガア
ルノデアリマシテ、恐ラク新シイ商工組合
法ニ依ツテ是等ノモノガ改組サレルト思フ
ノデアリマス、改組サレタ曉ニ、是等ノ町
村ニ於テハ現在ノ農業會ノ會員タラザル商
工者ガ多數ニ出來ルト思フノデアリマス、
是等ハ當然除外サレナケレバナラヌ關係ニ
アルノデハナイカ、或ハ多少農村ニ關係ヲ
持チマスルモノハ勅令ニ依ツテ除外ノ命令
事項ガアルヤウデアリマスカラ、是ハ任意
加入ガ出來ルト思フノデアリマス、從來ハ
産業組合法ト云フ組合法ニ依ツテ總括サレ
テ居リマシタカラ、職能的ナ意識ハ少ナカ
ツタノデアリマスガ、今度商工業者ノ團體
ガ新シクナリマスル以上、ハツキリト片方
ニ農業會ガ出來、一方ニ商工組合ガ出來ル
ト云フコトニナレバ、職能的ニ少シハツキ
リ致スノデアリマス、サウナルト商工關係
者ハ是カラ脱退シテ、サウシテ吾々ノ商工
組合ノ貯金制度ヲ利用シヨウ、斯ウ云フコ
トガ自然起ルノデハナイカト思フノデアリ
マス、此ノ起ツタ場合ニ現在ノ産業組合ニ
アリマスル信用制度、貯金ト云フ問題ニ非
常ナ影響ヲ持ツノデアリマス、ソレハ一方
デ引出シテ一方ニ貯金スルト云フコトハ、
國家ノ大局カラ見レバ何デモナイノデアリ
マスガ、金ハ一たび動キマスルト微妙ナ働
キヲ持チマシテ、貯金増強ノ時代ニ反スル
ヤウナ現象ガ現ハレハセヌカト思フノデア
リマス、是ハ可ナリ實際問題トシテ重大ナ
問題デアルト思フノデアリマスガ、其ノ點
當局ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○重政政府委員 我先程申上ゲマシタ點ニ
少シ誤リガアリマスカラ訂正ヲ致シマスガ、
貯金ヲ扱ヒマスノハ現在ノ商業組合ノ中デ、
是ガ新法案デ施設組合ニナル部分、サウ云
フ組合ガ扱フノデアリマス、主トシテ現在
ノ商業組合デ統制事業ヲヤツテ居リマスル
モノハ統制組合ニナリマスルカラ、其ノ方
ハ扱ハナイ、斯ウ云フコトデアリマスノデ、其
ノ點ヲハツキリト訂正ヲ致シテ置キマス、ソ
レデ只今ノ農業團體法ガ出來、商工組合法
ガ出來レバ職能ガハツキリスルカラ、從來
ハ産業組合ノ中ニ一緒ニ入ツテ居ツタガ、
今度ハ其ノ商業組合ノ施設組合ノ方デ貯金
ヲ大イニ扱フドラウト云フ御見込ニ立脚シ
テノ御質問ノヤウデアリマスガ、是ハ私共
ト致シマシテハ、農村ヲ構成致シテ居リマ
スル所ノ商人ハ、現行法ノ下ニ於キマシテ
モ是ハ一面ニ於テハ農村ノ構成者デアリ、
又一面ニ於キマシテハ其ノ職能ノ方カラ行
ケバ商業團體ニ屬シテ居ルノデアリマシテ、
別ニ是ハ新法案ガ制定ヲ致サレマシテモ、
其ノ間ニ違ツタコトニハナラヌト思フノデ
アリマス、サウ云フ關係カラ致シマシテ、
只今ノ御心配ノヤウナコトハ萬々起リナイ
ノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デ
アリマス

○土屋(源)委員 御話ヲ承リマシテ大變安
心ヲ致シタノデアリマスルガ、全然農業ニ關
係ノナイ町村モ澤山アルノデアリマス、或
ハ五分五分、或ハ四分六ト云フヤウニハツ
キリシタ分野ノアル町村ノ實情モアルノデ
アリマス、斯ウ云フ場合ニナルト、今ノ商
工組合ノ施設組合ガ出來テ、ソレガ縱シ貯
金制度ヲ始メテモ大シタ動キガナイドラウ
ト云フ見透シナノデアリマス、サウ云フハ
ツキリシタ商工業者デアリ、或ハ農業者デ
アルト云フ場合ニ、之ニ任意加入ヲ許シテ

會員トシテ包容出來レバ宜イガ、是ハ六箇月猶豫期間ヲ置イテ申出レバ脫會出來ル、サウ云フ大キナ數ノモノヲ認可スルト云フコトハ、法ノ上カラ認メ得ルカドウカト云フコトニモ疑念ヲ持ツノデアリマス、是等ノ實際ノ扱ヒ方ニ付テ御伺ヒ致シマス

○重政政府委員 具體的ノ場合ニ於キマシテハ只今御述べニナリマシタヤウナ場合ガ起リ得ルト思フノデアリマス、農業者ガ區域内ノ住民ノ中デ殆ド二三割シカナイ、大部分ガ商工業者デアルト云フヤウナ計數モ起リ得ナイトハ限ラヌト考ヘルノデアリマスガ、私共ノ推定ニ依リマス、全國のニ見マス、サウ云フ場合ハ極メテ少イト云フ風ナ想像ヲ致シテ居リマス、併シサウ云フ場合ニ於キマシテモ、現在ノ團體、假ニ産業組合ナラ産業組合ト云フモノノ活動ト云フモノハ、人間ノ頭數ニ依ツテ職能的ニハ農業者ガ少イケレドモ、組合トシテノ活動ト云フモノハ農業ヲ中心ニ致シテ行ク、活動ヲ致シテ居ルト云フヤウナモノハ、是ハ又此ノ統合ノ際ノ對象ト考ヘテ然ルベキデアルト考ヘテ居ルノデアリマシテ、サウデナイヤウナ場合ニ於キマシテ、之ヲドウ云フ風ニ扱フカト云フコトガ具體的ノ問題ニナルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、具體問題ニ即シマシテ適當ニ處理ヲ致サナケレバナラヌト考ヘテ居リマス

○土屋(源)委員 次ノ問題ニ付テハ他ノ方カラモ大體御話ガ出テ居リマスルカラ、極ク簡單ニ御尋ネスルコトニ致シマス、二十九條或ハ三十八條ノ支部長ノ問題デアリマスルガ、支部長ハ其ノ郡區域ノ仕事ヲ擔任シテヤルコトニナツテ居リマス、又支部長

ノ選任ハ其ノ地區内ニ於ケル各町村ノ農業會長ノ總意ニ依ツテ推薦サレルト云フコトニナツテ居リマス、又昨日カラ御話ヲ承リマスレバ、郡團體ハ仕事ニ於テハ從來ノ仕事ト餘リ變ラヌ、財産或ハ財産運營ノ如キモ從來ノ實情ニ合フヤウニヤツテ居ルノデアリマシテ、郡團體ニ委シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウニ形式ニ於テハ殆ド縣ニ吸收サレマスルガ、實際ニ於テハ郡獨立ノ團體ト形式上ニ於テハ餘リ變ラヌト云フ話ヲ聽イタノデアリマス、然ラバ何故ニ支部長ヲ道府縣ノ農業會ノ役員ヲ以テセネバナラヌ關係ニアルカ、實際ニマデノ農業團體ヲ認メテ行クト云フナラバ、寧ロ責任關係ヲハツキリ致シテ、郡團體ヲ認メタ方ガ宜イノデハナイカ、又地方ニ適應スル所ノ豫算ノ編成ノ如キモ、其ノ郡内ニ於ケル町村農業會ノ意思ヲ十分反映セシメテヤルガ運營上最モ順調ニ行クノデハナイカ、之ヲ少シ天井ノ高イ所ニ取上ゲテヤルト云フコトハ、其ノ間下部トノ緊密ヲ缺クノデハナイカト云フ風ニモ考ヘルノデアリマス、是ハ大體私ノ仄聞デアリマスケレドモ、一面カラハ茲ニ出資團體ガアルノデアリマシテ、出資團體トノ配合ヘセデ、出資團體ニハ從來郡ノ團體ガナカツタモノデアリマスカラ、サウ云フ關係デ或ハ縣團體ニ之ヲ吸收シタト云フコトニナルノカモ知レマセヌガ、此ノ産業組合關係ノ團體ニハ從來トモ郡ニハ郡部會ト云フモノガアリマシテ、指導監督ヲヤツテ居ルノデアリマス、緊要ナルモノハ從來ノ如ク或ハ縣ノ團體ニ特例的ニ扱ヒマシテモ、寧ロ責任關係ニ於テ少シ紛淆ヲ免レヌヤウナ今ノ支部長制度ヨリモ、郡ニハ郡ノ責任者ヲ作ツテハツキリシタ方ガ宜

イノデハナイカ、何カ他ニ重大ナ理由ガアリマシテ左様ニ相成ツタノデアアルカドウカ、此ノ點ヲ一ツ承リタイノデアリマス

○重政政府委員 郡ノ團體ヲ縣ノ團體ニ吸收シテ支部ヲ設置致シマシタ理由ト致シマシテハ、專ラ的確敏速ナル活動ヲ期スル爲ニハ、郡ノ團體ノ獨立性ヲ認メナイ方ガ宜シイト云フ考ヘカヲ致シマシテ、之ヲ縣ノ團體ニ吸收統合致シタノデアリマス、唯其ノ場合ニ現在アル各郡ノ團體ノ實行致シテ居リマス所ノ事業ガ必ズシモ同一デナイ、非常ニ其ノ地方々々ノ特色ヲ發揮シテ、特殊ナル事業ニ重點ヲ置イテヤツテ居ラレル方面モアルト云フコトヲ考ヘマシテ、サウ云フモノニ付キマシテハ寧ロ其ノ地方ノ實情ヲ活カシテ行ク、是ハ畫一的ニ縣ノ團體ニ於テ事業ノ執行ヲヤラナイト云フ意味ニ於テ、先般來郡支部ノ特殊性ト云フモノヲ認メルヤウナ方針ヲ以テ運用致シタイト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、更ニ財産ノ點ニ付テモ同様デアリマス、各郡ノ支部ガ皆平等ニ大體同ジヤウナ財産ヲ持ツテ居ルト云フコトデアレバ、是ハモウ全然問題ハ起ラナイ譯デアリマスガ、郡ノ現在ノ團體ノ中デ、或ルモノハ相當多額ノ財産ヲ持ツテ居リ、而モ其ノ財産ト云フモノハ特定ノ事業ニ利用セラレテ居ルト云フ特殊ナ事情ガアリマスルノデ、サウ云フモノハ成ベク經濟的ニハ新タニ出來マシタ郡ノ支部ニ於テ其ノ財産ヲ管理スルト同時ニ、其ノ財産ヨリ生ズル所ノ利益ノ享受ト云フヤウナモノモ、ヤハリ優先的ニ其ノ郡ノ支部ヲ組織シテ居ル所ノ會員ニ認メルヤウナ指導ヲ致シタイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、郡ノ支部ト云フノハ一應ノ名前ダケデ

アツテ、實質ハ全部獨立性ヲ認メルノデアルト云フ風ニ御考ヘテ戴キマス、吾々ノ趣旨ト違フノデアリマス、專ラ特例ニ付テ先般來ノ御質問ガアリマシタノデ御答ヘヲ申上ゲテ居ツタノデアリマス、御諒承ヲ戴キタイト考ヘマス

○土屋(源)委員 大體了承致シマシタ、法ノ第三十八條ニ、會則ヲ定ムル所ニ依リ郡ノ區域若ハ之ニ準ズベキ區域、トアリマスルガ、是ハ何カ昨年から新シク制度ノ出來マシタ地方事務所ナカノ關係ヲ多少豫想サレタモノデアリマスルカ、地方事務所ハ二郡或ハ數郡ヲ合ハセタヤウナ所モアルノデアリマスガ、ソレニ依ラズ此ノ支部ト云フモノハ絕對ニ郡ニ設ケルト云フ御趣旨デアリマスガ、其ノ點ハツキリ承リタイト思ヒマス

○重政政府委員 是ハ特ニ地方事務所ト云フコトヲ前提ニ致シテ斯ウ云フヤウナ規定ヲ致シタト云フ譯デアリナイノデアリマシテ、寧ロ現在アリマス所ノ團體ソレ自體ガ必ズシモ町村ノ區域ニ依ラナイトカ、或ハ市制施行地ノ市ノ中ニハ郡ト一緒ニシテ一ツノ支部ヲ設ケタ方ガ宜シイノデハナイカト云フヤウナモノモ實際問題トシテハアラウト考ヘルノデアリマス、サウ云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、原則的ニハ一應郡ニ支部ヲ設ケルト云フコトニ考ヘテ居ルノデアリマスケレドモ、色々ノ事情ガアリマスノデ、其ノ事情ニ應ジテ必ズシモ郡區域ニ依ラヌデモ宜シイ、斯ウ云フ風ニ致シタ譯デアリマス

○東郷委員長 本日ハ此ノ程度デ散會致シマス

午後四時散會